

---

---

がん・感染症医療センター（仮称）整備運営事業

---

---

参考資料集

平成 17 年 12 月

東京都病院経営本部

## 目 次

- 第 1 医療環境・将来患者予測
- 第 2 現在の駒込病院の施設の状況について
- 第 3 現在の駒込病院の運営の状況について
- 第 4 現在の駒込病院の業務統計等
- 第 5 病院情報システムの概要
- 第 6 駒込病院の数値目標

## 第 1 医療環境・将来患者予測

---

# 1 医療環境

## (1) 二次保健医療圏

がん・感染症医療センターは、文京区本駒込に位置し、東京都のがん・感染症医療の中核を担い、東京都の二次保健医療圏では、文京区・台東区・千代田区・中央区・港区の5区から構成される「区中央部保健医療圏」に属する。

図表1：東京都の二次保健医療圏



( 2 ) 医療施設の整備状況

ア 病床整備状況

がん・感染症医療センターの属する区中央部保健医療圏は、平成 14 年 10 月 1 日時点においては、6,325 床の過剰地域となっている。また、感染症病床については、東京都全体では過不足はない。

図表 2 : 東京都における基準病床数 ( 既存病床数は平成 14 年 10 月 1 日現在 )

圏域名		基準 病床数	既存 病床数	過不足 病床数
療養及び一般病床		100,181	107,851	7,670
区中央部	千代田区、中央区、港区、文京区、台東区	8,656	14,981	6,325
区南部	品川区、大田区	7,933	8,298	365
区西南部	目黒区、世田谷区、渋谷区	10,368	10,636	268
区西部	新宿区、中野区、杉並区	10,350	10,903	553
区西北部	豊島区、北区、板橋区、練馬区	13,771	15,101	1,330
区東北部	荒川区、足立区、葛飾区	9,016	8,639	-377
区東部	墨田区、江東区、江戸川区	8,024	7,457	-567
西多摩	青梅市、福生市、羽村市、あきる野市、瑞穂町、日の出町、檜原村、奥多摩町	3,943	4,500	557
南多摩	八王子市、町田市、日野市、多摩市、稲城市	10,050	9,450	-600
北多摩西部	立川市、昭島市、国分寺市、国立市、東大和市、武蔵村山市	4,458	4,661	203
北多摩南部	調布市、府中市、三鷹市、武蔵野市、小金井市、狛江市	7,448	7,601	153
北多摩北部	小平市、東村山市、清瀬市、東久留米市、西東京市	5,853	5,572	-281
島しょ	大島町、利島村、新島村、神津島村、三宅村、御蔵島村、八丈島、青ヶ島村、小笠原村	311	52	-259
精神病床		26,111	26,399	288
感染症病床		92	92	0
結核病床		910	1,127	217

出典：「東京都地域保健医療計画 平成 14 年度改定」

地域別の病床をみると、文京区及び港区に多く、台東区と中央区が少ない。また、精神病床、結核病床及び感染症病床は、東京都全体の分布からみると少ない。

図表 3：区中央部保健医療圏における病床整備状況（平成 15 年 10 月 1 日現在）

	病院					一般診療所
	小計	精神病床	結核病床	感染症病床	その他の病床	小計
東京都	129,253	25,558	1,110	143	102,442	8,081
文京区	5,625	131	47	10	5,437	47
台東区	1,062	88	-	-	974	181
中央区	1,260	-	-	-	1,260	59
千代田区	2,995	54	-	-	2,941	33
港区	4,261	49	12	-	4,200	116
合計	15,203	322	59	10	14,812	436

出典：「東京都の医療施設 - 平成 15 年医療施設（動態）調査・病院報告結果報告書 - 」  
（東京都福祉保健局）

#### イ 医療機関の状況

一般病院では、500 床以上の病院が多く、東京都全体の 25%以上が集中している。一方、200 床以上 499 床未満の病院及び精神病院は 500 床以上の病院と比較的すると少ない。

図表 4：区中央部保健医療圏における病床整備状況（平成 15 年 10 月 1 日現在）

	一般病院							精神 病院	一般診療所	
	総数	99 床 以下	100- 199 床	200- 299 床	300- 399 床	400- 499 床	500 床 以上		有床	無床
東京都	610	295	157	45	40	22	51	56	1,101	10,963
文京区	11	3	3	-	-	-	5	-	15	232
台東区	7	3	3	-	-	1	-	1	25	224
中央区	5	3	-	-	-	-	2	-	12	371
千代田区	18	11	1	-	3	-	3	-	7	425
港区	19	11	2	3	-	-	3	-	17	530
合計	60	31	9	3	3	1	13	1	76	1,782

出典：「東京都の医療施設 - 平成 15 年医療施設（動態）調査・病院報告結果報告書 - 」  
（東京都福祉保健局）

図表5：区中央保健医療圏における主要医療機関（200床以上の一般病院）

地域 / 医療機関名	病床数						機能・特徴					
	合計	一般	療養	結核	精神	感染	救急告示	特定機能	臨床研修指定	災害拠点	機能評価認定	エイズ拠点
<b>文京区</b>												
都立駒込病院	906	896	-	-	-	10		-				
順天堂大学医学部 附属順天堂医院	1,020	1,005	-	-	15	-						
東京大学医学部 附属病院	1,193	1,150	-	-	43	-						
東京医科歯科大学 医学部附属病院	800	712	-	47	41	-						
日本医科大学 付属病院	1,152	1,120	-	-	32	-					-	
<b>台東区</b>												
(財)ライフエクステ ンション研究所附属 永寿会総合病院	400	308	92	-	-	-		-	-			-
<b>中央区</b>												
聖路加国際病院	520	520	-	-	-	-		-				
国立がんセンター 中央病院	600	600	-	-	-	-		-	-			-
<b>千代田区</b>												
東京逡信病院	514	487	-	-	27	-		-		-		-
東京警察病院	493	493	-	-	-	-		-		-		-
駿河台日本大学病院	411	411	-	-	-	-		-		-		-
社会福祉法人 三井記念病院	482	482	-	-	-	-		-		-		-
国家公務員共済組合連 合会九段病院	212	212	-	-	-	-		-		-		-
財団法人佐々木研究 所附属杏雲堂病院	208	208	-	-	-	-		-		-		-
(社)東京都教職員 互助会三楽病院	270	243	-	-	27	-		-		-		-
<b>港区</b>												
東京慈恵会医科 大学附属病院	1,075	1,026	-	-	49	-						
東京都済生会 中央病院	535	535	-	-	-	-		-				-
国家公務員共済組合 連合会虎の門病院	894	886	-	8	-	-		-		-		-
国際医療福祉大学 附属三田病院	291	291	-	-	-	-		-		-		-
せんぼ東京高輪病院	251	251	-	-	-	-		-		-		-
北里研究所病院	294	294	-	-	-	-		-		-		-

出典：「東京都医療機関名簿（平成17年版）」他  
（病院機能評価認定は、平成17年12月1日現在）

ウ 特殊診療機能等

特定集中治療室及び無菌治療室は、東京都全体の 22%が集中しているなど、医療圏として整備の状況はよいが、台東区にはいずれの機能も有している施設はない。M - F I C U 及び広範囲熱傷特定集中治療室は、1 施設ずつ整備されている。

図表 6：区中央部保健医療圏における特殊診療設備の整備状況

	特定集中治療室(ICU)	新生児特定集中治療室(NICU)	母体・胎児集中治療管理室(M-FICU)	広範囲熱傷特定集中治療室	無菌治療室	放射線治療病室
東京都	59	23	7	3	36	10
文京区	5	2	-	1	5	2
台東区	-	-	-	-	-	-
中央区	2	1	-	-	1	1
千代田区	2	1	-	-	-	-
港区	4	2	1	-	2	-
合計	13	6	1	1	8	3

出典：「東京都の医療施設 平成 14 年医療施設（静態・動態）調査・病院報告結果報告書」（東京都福祉保健局）

図表 7：区中央部保健医療圏における検査機器の施設数・台数

	施設数				台数				
	上部消化管内視鏡	気管支内視鏡	大腸内視鏡	人工透析	X線CT検査	MRI検査	RI検査（シンチグラム）	PET	放射線治療（体外照射法）
東京都	460	137	363	170	614	272	138	6	89
文京区	8	5	8	6	22	13	10	-	9
台東区	6	1	5	1	6	3	1	1	-
中央区	5	2	4	3	10	7	5	-	4
千代田区	13	4	8	4	18	9	5	-	5
港区	15	5	14	8	21	15	11	-	7
合計	47	17	39	22	77	47	32	1	25

出典：「東京都の医療施設 平成 14 年医療施設（静態・動態）調査・病院報告結果報告書」（東京都福祉保健局）

図表 8 : 東京都の地域がん診療拠点病院

医療機関名	所在地	取得日
都立駒込病院	文京区	平成 14 年 3 月 15 日
癌研有明病院	江東区	平成 14 年 3 月 15 日
日本赤十字社医療センター	渋谷区	平成 14 年 12 月 9 日
日本赤十字社東京都支部武蔵野赤十字病院	武蔵野市	平成 14 年 12 月 9 日
日本大学医学部附属板橋病院	板橋区	平成 14 年 1 月 9 日
日本医科大学付属多摩永山病院	多摩市	平成 14 年 1 月 9 日
N T T 東日本関東病院	品川区	平成 15 年 8 月 26 日
青梅市立総合病院	青梅市	平成 15 年 8 月 26 日

平成 17 年 12 月 1 日現在

図表 9 : 東京都の感染症病床を持つ病院

病院名	所在地	合計	一般	療養	結核	精神	感染
都立駒込病院	文京区	906	896	-	-	-	10
国立国際医療センター	新宿区	925	801	-	80	-	4
都立荏原病院	大田区	506	456	-	-	30	20
自衛隊中央病院	世田谷区	500	377	-	46	39	38
都立豊島病院	板橋区	478	424	-	-	34	20
東京拘置所医務部病院	葛飾区	72	38	-	21	8	5
都立墨東病院	墨田区	772	726	-	-	36	10
青梅市立総合病院	青梅市	604	550	-	-	50	4
東京医科大学八王子医療センター	八王子市	621	613	-	-	-	8
国家公務員共済組合連合会立川病院	立川市	500	387	44	-	63	6
日赤東京都支部武蔵野赤十字病院	武蔵野市	611	591	-	-	-	20
公立昭和病院	小平市	546	540	-	-	-	6
国民健康保険町立八丈病院	八丈町	54	52	-	-	-	2

出典：「医療機関名簿（平成 17 年）」（東京都）

図表 10: 区中央部保健医療圏におけるエイズ診療協力病院の現況(平成 14 年 4 月 1 日現在)

【エイズ診療拠点病院】

医療機関名	所在地
都立駒込病院	文京区
順天堂大学医学部附属 順天堂医院	文京区
東京大学医学部附属病院	文京区
東京医科歯科大学医学部 附属病院	文京区
東京慈恵会医科大学附属病院	港区
日本医科大学付属病院	文京区
聖路加国際病院	中央区
駿河台日本大学病院	千代田区

【エイズ診療連携病院】

医療機関名	所在地
東京医科歯科大学歯学部 附属病院	文京区
東京歯科大学水道橋病院	千代田区

(注 1) 「エイズ診療拠点病院」とは、エイズに関する高度な医療を提供する病院

(注 2) 「エイズ診療連携病院」とは、精神科、小児科、産科、歯科等専門分野における  
高度な医療を提供する病院

図表 11: 区中央部保健医療圏における災害拠点病院

医療機関名	所在地
都立駒込病院	文京区
(財)ライフエクステンション研究所 附属永寿会総合病院	台東区
東京都済生会中央病院	港区
北里研究所病院	港区
東京慈恵会医科大学附属病院	港区
駿河台日本大学病院	千代田区
順天堂大学医学部附属順天堂医院	文京区
東京大学医学部附属病院	文京区
東京医科歯科大学医学部附属病院	文京区
日本医科大学付属病院	文京区
聖路加国際病院	中央区

出典: 「病院要覧 2003 - 2004 年版」(医学書院)

図表 12：区中央部保健医療圏の東京都指定二次救急医療機関

医療機関名	所在地	備考
都立駒込病院	文京区	
東京警察病院	千代田区	
東京逡信病院	千代田区	
駿河台日本大学病院	千代田区	
(社)東京都教職員互助会三楽病院	千代田区	
社会福祉法人三井記念病院	千代田区	
聖路加国際病院	中央区	
木挽町医院	中央区	有床診療所
東京慈恵会医科大学附属病院	港区	
東京都済生会中央病院	港区	
国家公務員共済組合連合会虎の門病院	港区	
せんば東京高輪病院	港区	
北里研究所病院	港区	
医療法人社団清潤会北青山病院	港区	
東京健生病院	文京区	
順天堂大学医学部附属順天堂医院	文京区	
東京大学医学部附属病院	文京区	
東京医科歯科大学医学部附属病院	文京区	
日本医科大学付属病院	文京区	
(財)ライフエクステンション研究所附属永寿会総合病院	台東区	
医療法人社団哺育会浅草病院	大東区	

出典：「医療機関名簿（平成 17 年）」東京都

(3) 入院患者の流入・流出状況

入院患者の流入・流出をみると、入院患者の半数以上は、区中央部保健医療圏以外からの流入であり、圧倒的に流入の入院患者が多い。また、どの地域からの流入が多いかをみると、区西北部・区東北部・区東部・埼玉県からの流入が多く、この4つの地域で流入患者の半数以上となる。

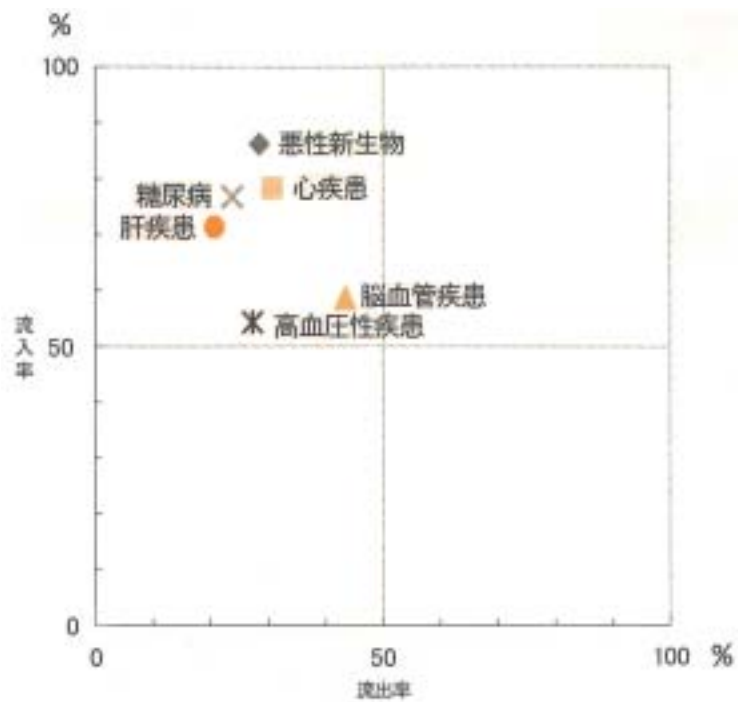
図表 13：入院患者の流出・流入状況

(単位：千人)

(単位：千人)		施設所在地																				
		合計	東京都															首都圏			他道府県	
			小計	二次保健医療圏の別														小計	千葉県	埼玉県		神奈川県
				区中央部	区南部	区西南部	区西部	区西北部	区東北部	区東部	西多摩	南多摩	北多摩西部	北多摩南部	北多摩北部	島しょ						
患者住所地	合計	85.1	11.9	6.3	8.3	8.6	11.7	6.6	4.8	4.5	7.8	3.4	5.4	5.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	小計	84.4	73.0	8.5	5.5	7.0	7.2	10.4	5.9	4.5	4.1	6.8	3.0	5.1	5.0	0.0	8.9	2.1	3.7	3.1	2.5	
	東京都	二次保健医療圏の別	区中央部	5.4	4.6	2.6	0.1	0.4	0.3	0.5	0.2	0.2	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.7	0.3	0.3	0.2	0.2
		区南部	7.3	6.2	0.4	4.5	0.6	0.1	0.1	0.0	0.0	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.8	0.1	0.2	0.6	0.2
		区西南部	8.3	7.3	0.6	0.5	4.3	0.7	0.3	0.0	0.0	0.3	0.2	0.0	0.3	0.0	0.0	0.8	0.1	0.2	0.4	0.3
		区西部	8.2	7.4	0.6	0.1	0.8	4.0	0.7	0.0	0.0	0.4	0.3	0.0	0.4	0.2	0.0	0.6	0.1	0.4	0.2	0.2
		区西北部	13.2	11.4	1.1	0.0	0.2	0.9	7.8	0.1	0.1	0.1	0.0	0.1	0.2	0.5	0.0	1.5	0.2	1.1	0.1	0.3
		区東北部	9.0	7.6	1.3	0.0	0.1	0.2	0.5	4.9	0.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.1	0.4	0.6	0.1	0.2
		区東部	7.7	6.3	1.2	0.0	0.1	0.2	0.1	0.4	3.8	0.0	0.1	0.0	0.1	0.0	0.0	1.1	0.8	0.2	0.1	0.3
		西多摩	2.6	2.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.8	0.2	0.2	0.1	0.0	0.0	0.1	0.0	0.1	0.0	0.1
		南多摩	8.0	6.5	0.2	0.0	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	0.1	5.1	0.2	0.3	0.1	0.0	1.4	0.0	0.0	1.1	0.2
		北多摩西部	3.6	3.4	0.1	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.4	0.2	1.8	0.4	0.2	0.0	0.2	0.0	0.1	0.0	0.0
	北多摩南部	5.5	5.0	0.2	0.0	0.3	0.2	0.1	0.0	0.0	0.3	0.3	0.2	2.9	0.2	0.0	0.2	0.0	0.0	0.2	0.1	
	北多摩北部	5.4	4.8	0.1	0.0	0.1	0.1	0.2	0.0	0.0	0.1	0.0	0.2	0.3	3.6	0.0	0.4	0.0	0.4	0.0	0.1	
	島しょ	0.2	0.2	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	首都圏	小計	9.5	9.5	2.8	0.8	0.8	1.0	1.1	0.6	0.3	0.3	0.6	0.1	0.1	0.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
		千葉県	2.0	2.0	0.9	0.1	0.2	0.2	0.1	0.1	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
埼玉県		4.1	4.1	1.1	0.1	0.3	0.5	0.9	0.3	0.0	0.1	0.0	0.1	0.1	0.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
神奈川県		3.3	3.3	0.8	0.6	0.4	0.3	0.1	0.0	0.1	0.2	0.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
他都道府県		1.9	1.9	0.6	0.1	0.2	0.3	0.2	0.1	0.1	0.1	0.2	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
不詳	0.6	0.6	0.1	0.0	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			

出典：「患者調査・東京都集計結果報告（平成14年10月現在）」（東京都福祉保健局）

図表 14：区中央部保健医療圏の主要傷病別流入流出状況（病院の推計入院患者）



出典：「東京都保健医療計画（平成 14 年度改定）」

傷病別流入流出状況を見ると、いずれの傷病についても流入率が流出率を上回り、特に悪性新生物は流入が圧倒的に多い。

## 2 将来患者予測

### (1) 将来推計人口

区中央部保健医療圏の将来推計人口では、2020年まで一貫して増加し、2000年から2020年の20年間の増加率は15.5%となり、特に後期高齢者人口の増加率が大きい。また、生産年齢人口については、増加率は全体の増加率よりも低いものの、絶対数が多いため、20年間で約7万人も増加する。

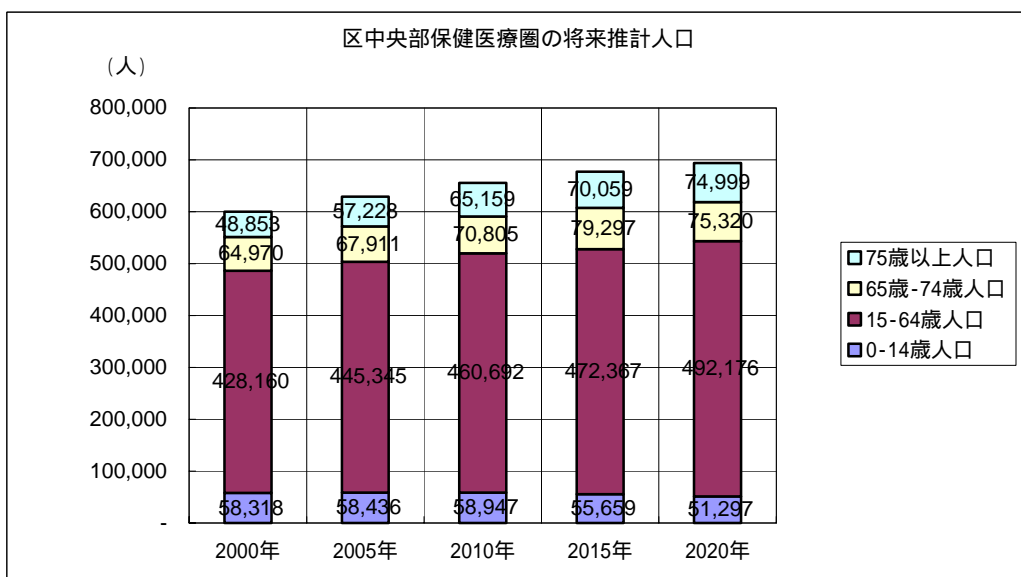
図表 15：将来推計人口の推移

区中央部保健医療圏の将来推計人口

年齢	2000年	2005年	2010年	2015年	2020年
総数	600,301	628,921	655,597	677,383	693,796
(増加率)	-	4.7%	9.2%	12.8%	15.5%
0-14歳人口	58,318	58,436	58,947	55,659	51,297
(増加率)	-	0.2%	1.1%	-4.5%	-12.0%
15-64歳人口	428,160	445,345	460,692	472,367	492,176
(増加率)	-	4.0%	7.6%	10.3%	15.0%
65歳-74歳人口	64,970	67,911	70,805	79,297	75,320
(増加率)	-	4.5%	8.9%	22.1%	15.9%
75歳以上人口	48,853	57,228	65,159	70,059	74,999
(増加率)	-	17.1%	33.4%	43.4%	53.5%

(注) 増加率は2000年に対する人口の増減である。

出典：「将来推計人口データベース」(国立社会保障・人口問題研究所)に基づき、区中央部保健医療圏で集計した。



(2) 主要死因

東京都における主要死因をみると、1位：悪性新生物、2位：心疾患、3位：脳血管疾患、4位：肺炎であり、この順位は平成7年から変化ない。

図表 16：主要死因と死亡率（人口 10 万人あたり）の推移（東京都）

	平成 13 年	平成 14 年	平成 15 年
<b>総数</b>	<b>695.0</b>	<b>693.4</b>	<b>707.4</b>
<b>悪性新生物</b>	<b>224.9</b>	<b>226.0</b>	<b>233.4</b>
食道	10.6	9.6	10.0
胃	35.4	36.0	35.4
結腸	19.5	21.2	19.7
直腸 S 状結腸移行部及直腸	9.7	10.3	10.4
肝及び肝内胆管	24.1	23.4	22.3
胆のう及びその他の胆道	10.1	10.0	9.9
膵の悪性新生物	14.2	14.2	14.7
気管、気管支及び肺	39.2	39.9	39.4
乳房	9.4	8.8	8.9
子宮	7.8	9.0	4.0
白血病	4.5	4.5	4.8
その他の新生物	7.5	7.1	7.0
<b>心疾患（高血圧性を除く。）</b>	<b>106.3</b>	<b>108.7</b>	<b>111.8</b>
急性心筋梗塞	27.0	27.8	26.7
その他の虚血性心疾患	35.9	36.5	37.7
不整脈及び伝導障害	8.1	8.7	9.2
心不全	25.2	25.2	26.8
<b>脳血管疾患</b>	<b>91.0</b>	<b>88.6</b>	<b>89.5</b>
くも膜下出血	11.9	11.9	11.5
脳内出血	22.2	22.5	22.5
脳梗塞	54.4	52.1	53.4
大動脈瘤及び解離	7.5	7.4	7.6
肺炎	60.8	60.2	64.6
自殺	21.0	20.8	22.2
不慮の事故	20.6	19.5	20.6
交通事故	4.9	4.5	4.1
肝疾患	14.5	13.5	13.8
肝硬変（アルコール性を除く。）	7.3	6.7	6.9
腎不全	12.0	12.7	12.4
老衰	12.6	12.7	12.7
糖尿病	9.3	9.9	9.8
慢性閉塞性肺疾患	8.8	8.7	9.1
神経系の疾患	8.1	7.8	8.8
腸管感染症	0.6	0.6	0.8
結核	2.4	2.3	2.1
ウイルス肝炎	3.8	3.8	3.9
その他の死因	98.3	97.6	91.9

出典：「衛生統計年報（平成 16 年版）」（東京都福祉保健局）

(3) 将来推計患者数

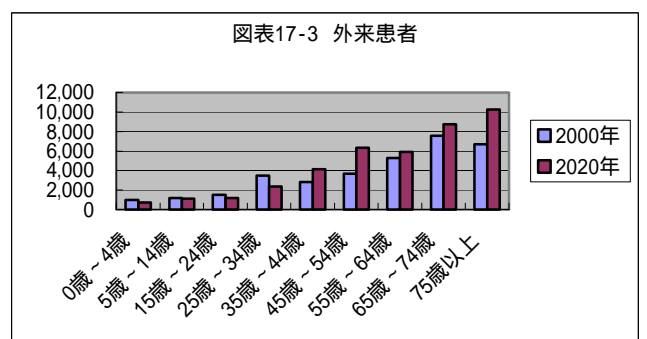
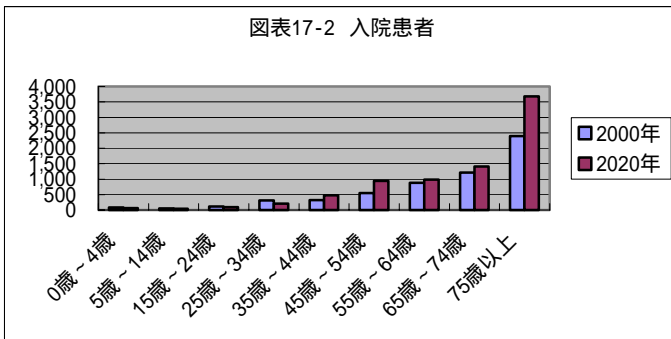
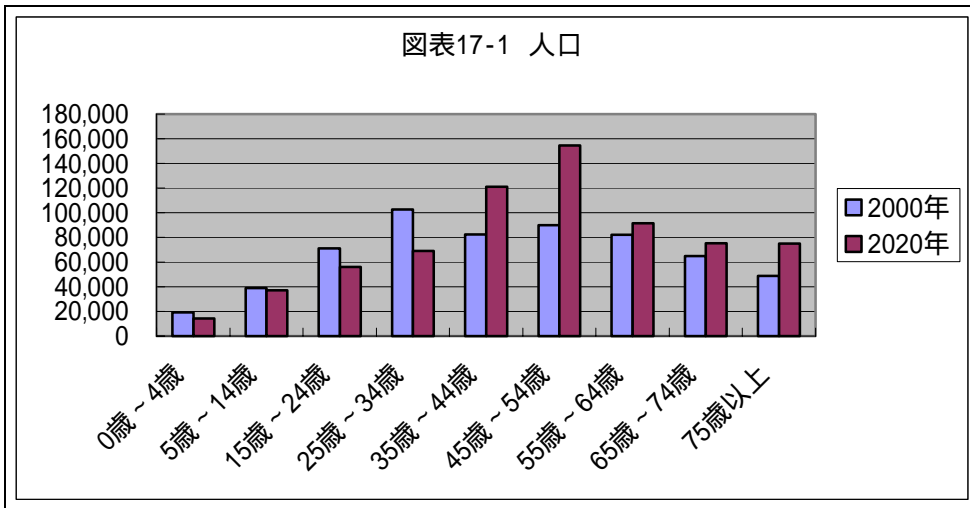
以下の将来推計患者数は、区中央部保健医療圏の将来推計人口及び平成14年10月の東京都の受療率により算出した。結果における疾病構造の変化や在院期間の短縮による増減は見込まれていない。

図表17：区中央部保健医療圏における将来推計人口及び将来推計患者数の推移(2000年/2020年)

区分	0歳～4歳	5歳～14歳	15歳～24歳	25歳～34歳	35歳～44歳	45歳～54歳	55歳～64歳	65歳～74歳	75歳以上	合計	
人口	2000年 19,242	39,076	71,249	102,550	82,393	89,974	81,994	64,970	48,853	600,301	
	2020年 14,245	37,052	56,167	69,098	121,094	154,479	91,338	75,320	74,999	693,792	
入院患者	2000年 81	49	113	315	322	551	881	1,218	2,396	5,924	
	2020年 60	46	89	212	473	945	981	1,411	3,678	7,897	
外来患者	2000年 992	1,184	1,509	3,493	2,828	3,694	5,309	7,550	6,690	33,250	
	2020年 735	1,123	1,190	2,353	4,156	6,343	5,914	8,752	10,271	40,837	
増加率	人口	-26.0%	-5.2%	-21.2%	-32.6%	47.0%	71.7%	11.4%	15.9%	53.5%	15.6%
	入院患者	-26.0%	-5.2%	-21.2%	-32.6%	47.0%	71.7%	11.4%	15.9%	53.5%	33.3%
	外来患者	-26.0%	-5.2%	-21.2%	-32.6%	47.0%	71.7%	11.4%	15.9%	53.5%	22.8%
2020年	人口	2.1%	5.3%	8.1%	10.0%	17.5%	22.3%	13.2%	10.9%	10.8%	
構成	入院患者	0.8%	0.6%	1.1%	2.7%	6.0%	12.0%	12.4%	17.9%	46.6%	
比率	外来患者	1.8%	2.8%	2.9%	5.8%	10.2%	15.5%	14.5%	21.4%	25.2%	

出典：推計人口は国立社会保障・人口問題研究所の「市町村別将来推計人口」

患者数は、将来推計人口及び東京都受療率に基づき、(株)病院システムで計算した。



図表 18：「平成 14 年度患者調査」（財団法人厚生統計協会）における東京都受療率（入院）

東京	総数												
	総数	0-4歳	5-14	15-24	25-34	35-44	45-54	55-64	65-74	75歳以上	65歳以上 (再掲)	70歳以上 (再掲)	
総数	911	420	127	159	307	390	615	1073	1873	4904	3101	3845	
感染症及び寄生虫症	23	13	3	5	9	12	17	31	46	102	69	83	
腸管感染症	3	5	2	2	2	1	1	3	4	14	8	10	
結核	6	1	0	1	3	5	7	11	11	22	15	17	
皮膚及び粘膜の病変を伴うウイルス疾患	1	0	1	1	1	1		2	2	9	5	6	
真菌症	0				0	0	0	0	1	1	1	1	
新生物	113	15	12	7	15	39	95	188	337	448	382	421	
(悪性新生物)	94	11	9	4	7	22	74	159	293	389	332	365	
胃の悪性新生物	13			0	0	2	7	20	41	75	55	63	
結腸及び直腸の悪性新生物	14	0			1	2	10	22	43	73	55	64	
気管、気管支及び肺の悪性新生物	12				0	2	7	20	44	52	47	53	
血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	3	2	2	1	1	1	1	2	7	20	13	16	
内分泌、栄養及び代謝疾患	26	6	2	2	3	8	17	36	59	146	95	115	
甲状腺障害	1				0	1	0	1	1	5	3	3	
糖尿病	20	0	1	1	2	6	15	32	52	107	74	87	
精神及び行動の障害	212	1	12	38	80	150	240	365	415	703	532	598	
精神分裂病、分裂病型障害及び妄想性障害	131		2	22	60	109	201	282	280	140	223	189	
気分〔感情〕障害(躁うつ病を含む。)	18		0	4	8	13	15	27	49	57	53	61	
神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害	3	1	2	3	2	3	1	2	3	8	5	6	
神経系の疾患	59	28	23	20	22	37	38	50	92	332	189	246	
眼及び付属器の疾患	7	4	1	1	1	2	2	10	23	39	29	35	
白内障	5			0		0	0	5	17	31	23	28	
耳及び乳様突起の疾患	2	1	1		1	1	2	2	4	2	3	3	
循環器系の疾患	196	5	3	2	5	14	65	169	414	1717	942	1248	
高血圧性疾患	6			0	0	0	2	3	12	67	34	47	
(心疾患(高血圧性のものを除く。))	34	3	2	1	2	4	12	29	68	295	160	209	
虚血性心疾患	14			0	0	1	6	15	36	99	62	76	
(脳血管疾患)	147	1	1	1	2	7	46	126	313	1308	716	952	
呼吸器系の疾患	44	100	28	14	11	10	10	26	71	295	162	217	
急性上気道感染症	2	7	1	1	3	3	0	1	1	4	2	3	
肺炎	17	21	7	5	2	4	3	9	27	137	71	99	
急性気管支炎及び急性細気管支炎	1	6	0	0	1			0	1	8	4	5	
気管支炎及び慢性閉塞性肺疾患	4	5	0		0	0	0	2	7	44	22	30	
喘息	8	55	16	3	2	2	3	3	9	20	14	16	
消化器系の疾患	46	12	6	9	13	22	40	57	108	209	149	179	
う蝕	0			0			0	0	1	1	1	1	
歯肉炎及び歯周疾患	0	2	0		0				0		0	0	
胃潰瘍及び十二指腸潰瘍	5			0	1	2	6	6	10	31	19	24	
胃炎及び十二指腸炎	1			0	0	1	0	0	1	5	3	4	
肝疾患	10	1		0	3	4	9	17	28	33	30	32	
皮膚及び皮下組織の疾患	5	5	1	2	3	3	4	4	8	20	13	16	
筋骨格系及び結合組織の疾患	36	7	7	5	8	10	19	35	92	215	142	176	
炎症性多発性関節障害	6		1		1	1	4	6	20	35	26	31	
脊柱障害	14		0	2	3	6	8	14	33	80	52	64	
骨の密度及び構造の障害	2				0	0	0	1	1	19	8	12	
尿路器系の疾患	24	6	2	5	6	8	17	22	59	136	90	110	
糸球体疾患、腎尿管間質性疾患及び腎不全	17	2	1	3	3	4	11	16	45	104	69	85	
乳房及び女性性器の疾患	2	1		1	3	2	2	1	2	3	2	2	
妊娠、分娩及び産じょく	22	0		16	79	36	0						
妊娠中毒症	1	0			2	1							
周産期に発生した病態	5	128											

(注) 受療率は、人口 10 万人あたりの推計患者数である。

図表 19：「平成 14 年度患者調査」（財団法人厚生統計協会）における東京都受療率（外来）

東京	総数											
	総数	0-4歳	5-14	15-24	25-34	35-44	45-54	55-64	65-74	75歳以上	65歳以上 (再掲)	70歳以上 (再掲)
総数	5348	5157	3022	2126	3410	3441	4109	6465	11623	13703	12466	13640
感染症及び寄生虫症	164	183	107	123	154	147	124	174	301	188	256	211
腸管感染症	26	88	37	28	32	24	5	9	30	30	30	24
結核	4	1	0	2	3	1	6	4	10	5	8	5
皮膚及び粘膜の病変を伴うウイルス疾患	19	81	37	12	11	15	10	14	30	9	22	15
真菌症	55	3	2	73	95	75	39	43	35	41	37	33
新生物	151	11	14	20	51	98	194	207	397	440	414	440
(悪性新生物)	99	3	6	4	17	31	98	151	326	340	332	352
胃の悪性新生物	14	0	0	0	1	3	5	20	52	65	58	65
結腸及び直腸の悪性新生物	17	0	0	0	1	3	10	21	82	58	72	75
気管、気管支及び肺の悪性新生物	9	0	0	0	0	1	5	11	29	48	36	42
血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	17	10	3	11	14	22	25	15	18	25	21	25
内分泌、栄養及び代謝疾患	238	20	11	32	54	130	206	403	662	809	722	784
甲状腺障害	13	3	3	4	9	9	13	20	23	33	27	25
糖尿病	108	0	1	4	6	32	99	188	328	431	370	399
精神及び行動の障害	261	15	34	155	401	441	296	225	226	186	210	204
精神分裂病、分裂病型障害及び妄想性障害	53	0	0	38	81	93	62	51	45	8	30	20
気分〔感情〕障害（躁うつ病を含む。）	111	0	1	52	164	173	128	108	118	109	114	127
神経性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害	65	0	10	25	96	129	75	60	49	39	45	38
神経系の疾患	75	43	24	31	64	58	53	105	146	167	155	172
眼及び付属器の疾患	310	137	170	206	169	120	171	256	759	1199	937	1163
白内障	101	0	1	0	1	0	17	66	397	717	527	681
耳及び乳様突起の疾患	93	353	196	12	37	31	90	78	150	180	162	160
循環器系の疾患	578	4	10	18	29	110	292	882	1957	2898	2339	2686
高血圧性疾患	402	0	0	5	5	55	194	653	1409	1989	1644	1865
(心疾患(高血圧性のものを除く。))	88	3	5	5	6	39	58	117	246	468	336	395
虚血性心疾患	39	0	0	0	0	4	20	64	123	220	162	188
(脳血管疾患)	57	2	1	1	3	6	23	71	211	311	251	300
呼吸器系の疾患	558	2444	1103	282	410	480	346	362	615	585	603	671
急性上気道感染症	233	1277	442	123	196	245	142	147	137	144	140	147
肺炎	3	15	6	2	5	1	2	1	5	4	4	4
急性気管支炎及び急性細気管支炎	66	443	116	46	56	48	12	39	66	47	58	68
気管支炎及び慢性閉塞性肺疾患	26	43	24	11	18	13	13	14	42	114	71	94
喘息	99	361	311	56	46	66	70	45	128	103	118	140
消化器系の疾患	993	318	747	589	855	757	920	1519	1728	1297	1553	1494
う蝕	216	116	590	151	261	162	201	165	186	121	160	79
歯肉炎及び歯周疾患	241	2	38	148	141	136	278	580	477	192	361	260
胃潰瘍及び十二指腸潰瘍	57	0	0	9	18	29	48	87	139	233	178	205
胃炎及び十二指腸炎	57	14	8	13	18	39	32	81	151	223	180	207
肝疾患	31	0	1	5	5	18	35	47	111	65	92	84
皮膚及び皮下組織の疾患	167	510	157	158	175	111	127	112	182	228	201	210
筋骨格系及び結合組織の疾患	822	35	50	84	99	214	468	914	2889	4016	3345	3850
炎症性多発性関節障害	43	0	1	0	7	29	33	75	142	136	140	122
脊柱障害	428	0	8	55	61	142	277	485	1541	1876	1677	1881
骨の密度及び構造の障害	76	0	2	1	6	1	2	23	282	607	414	546
尿路器系の疾患	180	37	18	68	194	198	193	215	277	347	305	339
糸球体疾患、腎尿管間質性疾患及び腎不全	50	5	16	7	10	14	58	82	131	171	147	157
乳房及び女性性器の疾患	87	0	1	37	166	166	103	77	39	23	32	37
妊娠、分娩及び産じょく	17	0	0	16	69	17	4	0	0	0	0	0
妊娠中毒症	1	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0
周産期に発生した病態	1	18	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(注) 受療率は、人口 10 万人あたりの推計患者数である。

図表 20：区中央部保健医療圏傷病分類別推計患者数（入院）の推移（2000年 / 2020年）

単位：人

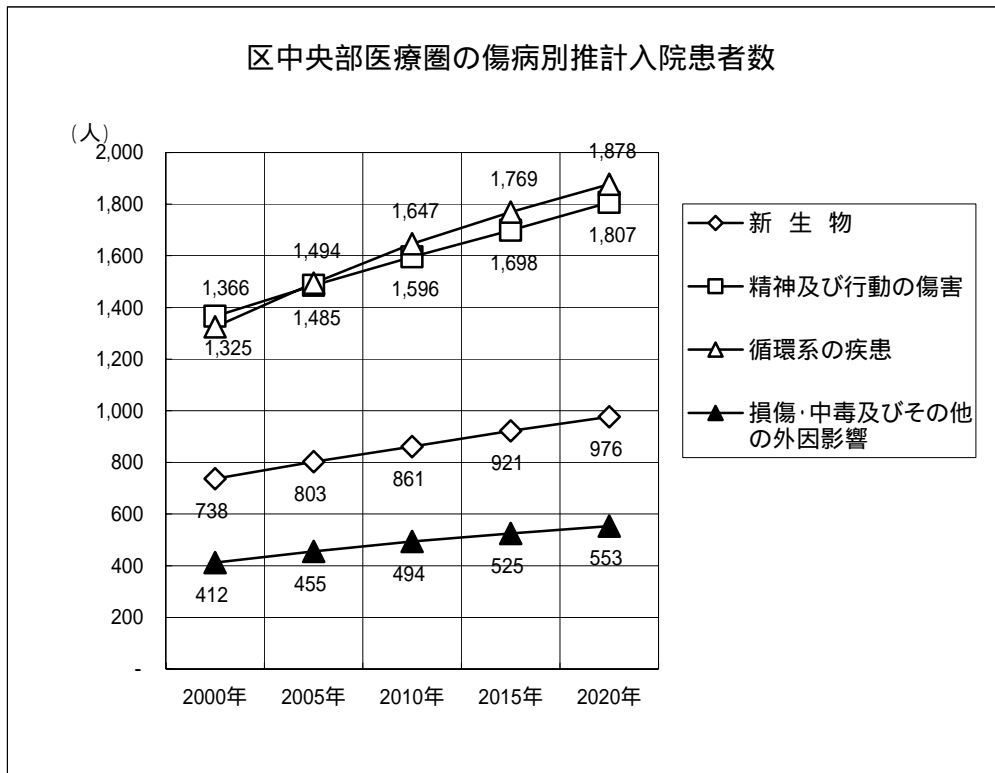
傷病大分類	2000年	2005年	2010年	2015年	2020年	増加率 (対2000年)	増加数 (対2000年)
1 感染症及び寄生虫症	147	161	173	183	192	1.31	45
腸管感染症	19	20	21	22	23	1.22	4
結核	41	45	48	51	54	1.32	13
皮膚及び粘膜の病変を伴うウィルス疾患	10	11	12	13	13	1.26	3
真菌症	1	1	1	1	2	1.32	0
2 新生物	738	803	861	921	976	1.32	239
悪性新生物	611	666	713	763	811	1.33	199
胃の悪性新生物	88	97	105	112	119	1.35	31
結腸及び直腸の悪性新生物	93	102	110	118	126	1.35	32
気管、気管支及び肺の悪性新生物	78	86	92	98	104	1.32	25
3 血液及び造血器の疾患並び免疫機構の障害	21	23	25	26	27	1.32	7
4 内分泌、栄養及び代謝疾患並びに免疫障害	168	185	201	214	228	1.36	60
甲状腺障害	5	6	6	6	7	1.40	2
糖尿病	134	147	159	170	181	1.35	48
5 精神及び行動の傷害	1366	1485	1596	1698	1807	1.32	441
精神分裂病・分裂型障害及び妄想性障害	830	884	938	998	1071	1.29	240
気分[感情]障害	117	128	136	145	151	1.29	34
神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害	16	17	19	19	19	1.20	3
6 神経系の疾患	379	418	456	485	506	1.34	128
7 眼及び付属器の疾患	49	54	58	61	63	1.31	15
白内障	30	34	37	39	41	1.34	10
8 耳及び乳様突起の疾患	9	10	11	11	12	1.25	2
9 循環器系の疾患	1325	1494	1647	1769	1878	1.42	553
高血圧性疾患	45	51	57	61	65	1.45	20
(心疾患)	230	260	286	307	325	1.41	95
虚血性心疾患	90	101	110	118	126	1.39	35
脳血管疾患	996	1124	1239	1332	1414	1.42	418
10 呼吸器系の疾患	280	309	335	353	366	1.31	86
急性上気道感染症	11	13	13	13	12	1.08	1
肺炎	110	123	136	144	151	1.37	40
急性気管支炎及び急性細気管支炎	7	7	8	8	8	1.23	2
気管支炎及び慢性閉塞性肺疾患	29	33	36	39	41	1.42	12
喘息	43	45	47	48	48	1.11	5
11 消化器系の疾患	298	325	351	376	397	1.33	99
う蝕	1	1	1	1	2	1.32	0
歯肉炎及び歯周疾患	0	0	0	0	0	0.74	0
胃潰瘍及び十二指腸潰瘍	35	38	42	45	49	1.40	14
胃炎及び十二指腸炎	4	5	5	6	6	1.46	2
肝疾患	63	68	73	78	82	1.31	19
12 皮膚及び皮下組織の疾患	30	33	35	37	39	1.28	9
13 筋骨格系及び皮下組織の疾患	235	259	281	301	316	1.35	81
炎症性多発性関節障害	41	45	49	53	55	1.35	14
関節症	0	0	0	0	0	0.00	0
脊柱障害	89	98	107	115	120	1.36	32
骨の密度及び構造の障害	11	12	14	15	16	1.48	5
14 尿路器系の疾患	156	172	186	200	211	1.35	55
糸球体疾患、腎尿管間質性疾患及び腎不全	112	124	134	145	153	1.36	40
前立腺肥大	0	0	0	0	0	0.00	0
乳房及び女性性器の疾患	11	12	12	13	13	1.18	2
15 妊娠・分娩及び産褥	122	132	129	120	107	0.88	-15
妊娠中毒症	3	3	3	3	3	0.90	0
16 周産期に発生した病態	25	24	23	21	18	0.74	-6
17 先天奇形、変形及び染色体異常	26	26	26	25	24	0.94	-2
18 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	96	106	116	123	130	1.35	34
20 損傷・中毒及びその他の外因影響	412	455	494	525	553	1.34	141
骨折	276	307	335	357	377	1.37	101
21 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	45	49	50	49	47	1.04	2
歯の補てつ	0	0	0	0	0	0.00	0
合計	5,924	6,522	7,052	7,498	7,897	1.33	1,972

図表 21：傷病分類別推計患者数（外来）の推移（2000年 / 2020年）

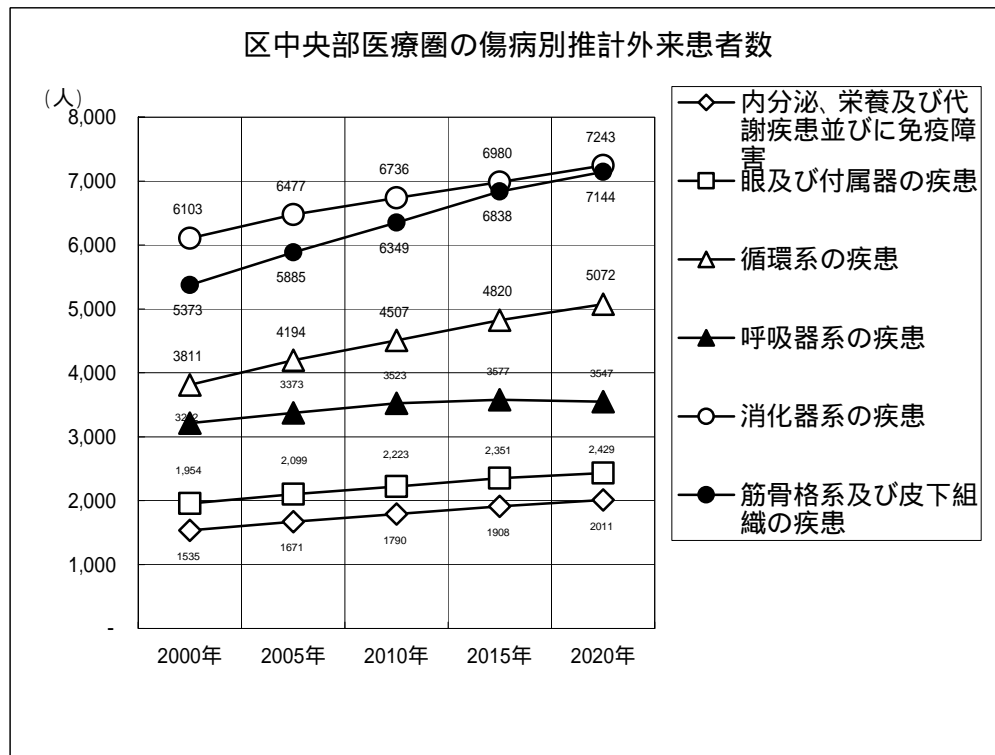
単位：人

傷病大分類		2000年	2005年	2010年	2015年	2020年	増加率 (対2000年)	増加数 (対2000年)
1	感染症及び寄生虫症	985	1043	1085	1122	1137	1.15	152
	腸管感染症	150	157	161	160	154	1.03	4
	結核	23	24	25	27	29	1.24	6
	皮膚及び粘膜の病変を伴うウイルス疾患	107	111	115	117	115	1.08	9
	真菌症	326	345	354	357	355	1.09	30
2	新生物	972	1045	1127	1217	1290	1.33	318
	悪性新生物	639	690	738	796	844	1.32	205
	胃の悪性新生物	90	99	106	114	118	1.31	28
	結腸及び直腸の悪性新生物	111	120	128	139	144	1.30	33
	気管、気管支及び肺の悪性新生物	57	62	67	73	77	1.36	20
3	血液及び造血器の疾患並び免疫機構の障害	90	95	101	106	113	1.26	23
4	内分泌、栄養及び代謝疾患並びに免疫障害	1535	1671	1790	1908	2011	1.31	477
	甲状腺障害	80	87	92	96	101	1.26	21
	糖尿病	703	765	821	882	940	1.34	238
5	精神及び行動の傷害	1590	1712	1816	1877	1885	1.19	296
	精神分裂病・分裂型障害及び妄想性障害	318	340	360	371	372	1.17	55
	気分[感情]障害	682	736	780	809	819	1.20	138
	神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害	394	430	462	478	477	1.21	83
6	神経系の疾患	463	500	524	544	560	1.21	97
7	眼及び付属器の疾患	1954	2099	2223	2351	2429	1.24	475
	白内障	679	756	823	891	924	1.36	245
8	耳及び乳様突起の疾患	547	572	601	629	651	1.19	104
9	循環器系の疾患	3811	4194	4507	4820	5072	1.33	1,261
	高血圧性疾患	2651	2917	3127	3342	3522	1.33	871
	(心疾患)	581	642	699	750	789	1.36	208
	虚血性心疾患	261	288	310	332	352	1.35	91
	脳血管疾患	377	416	448	481	503	1.33	126
10	呼吸器系の疾患	3212	3373	3523	3577	3547	1.10	335
	急性上気道感染症	1317	1381	1439	1441	1412	1.07	95
	肺炎	20	21	21	21	21	1.02	0
	急性気管支炎及び急性細気管支炎	369	384	391	383	368	1.00	-1
	気管支炎及び慢性閉塞性肺疾患	161	174	186	195	199	1.24	39
	喘息	566	587	616	634	633	1.12	67
11	消化器系の疾患	6103	6477	6736	6980	7243	1.19	1,140
	う蝕	1258	1307	1342	1370	1389	1.10	131
	歯肉炎及び歯周疾患	1507	1588	1637	1701	1822	1.21	315
	胃潰瘍及び十二指腸潰瘍	367	402	431	460	486	1.32	118
	胃炎及び十二指腸炎	368	405	435	460	476	1.29	108
	肝疾患	198	212	227	245	258	1.30	60
	膵疾患	979	1015	1044	1067	1081	1.10	103
12	皮膚及び皮下組織の疾患	979	1015	1044	1067	1081	1.10	103
	筋骨格系及び皮下組織の疾患	5373	5885	6349	6838	7144	1.33	1,771
	炎症性多発性関節障害	281	308	332	353	369	1.31	87
	関節症	0	0	0	0	0	0.00	0
	脊柱障害	2786	3040	3276	3533	3687	1.32	900
13	骨の密度及び構造の障害	509	570	625	677	698	1.37	190
	尿路性器系の疾患	1124	1212	1285	1345	1387	1.23	263
	糸球体疾患、腎尿管間質性疾患及び腎不全	322	346	369	397	426	1.32	104
	前立腺肥大	0	0	0	0	0	0.00	0
14	乳房及び女性性器の疾患	526	570	602	615	613	1.16	87
	妊娠・分娩及び産褥	100	104	98	91	83	0.84	-16
15	妊娠中毒症	3	3	3	2	2	0.67	-1
	周産期に発生した病態	3	3	3	3	3	0.74	-1
16	先天奇形、変形及び染色体異常	36	36	37	36	35	0.97	-1
17	症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	361	385	405	424	439	1.22	79
20	損傷・中毒及びその他の外因影響	1220	1283	1348	1407	1437	1.18	217
	骨折	345	365	388	415	434	1.26	89
21	健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	2793	2984	3088	3175	3289	1.18	496
	歯の補てつ	1543	1653	1719	1803	1955	1.27	413
合計		33,250	35,690	37,691	39,515	40,837	1.23	7,587

図表 22：主たる区中央部医療圏の傷病分類別推計入院患者数



図表 23：主たる区中央部医療圏の傷病分類別推計外来患者数



【傷病分類別推計患者数推移の傾向（図表 20 から図表 23 まで）】

- ・ 2020 年の入院患者数が多いのは
  - 「循環器系の疾患」、「精神及び行動の障害」、「新生物」
- ・ 増加率が高いのは
  - 「循環器系の疾患」、「内分泌、栄養及び造血器の疾患並びに免疫障害」、「筋骨格系及び皮下組織の疾患」、「尿路性器系の疾患」
- ・ 増加数が多いのは
  - 「循環器系の疾患」、「精神及び行動の障害」、「新生物」
  
- ・ 2020 年の外来患者数が多いのは
  - 「筋骨格系及び皮下組織の疾患」、「循環器系の疾患」、「呼吸器系の疾患」
- ・ 増加率が高いのは
  - 「新生物」、「循環器系の疾患」、「内分泌、栄養及び造血器の疾患並びに免疫障害」、「筋骨格系及び皮下組織の疾患」
- ・ 増加数が多いのは
  - 「筋骨格系及び皮下組織の疾患」、「循環器系の疾患」、「消化器系の疾患」

図表 24 : 年齢階層別推計患者数推移 (2000年 / 2020年) (区中央部保健医療圏)

(図表 24-1) 推計入院患者数まとめ

(単位:人)

傷病大分類	2000年				2020年				増加率				増加数			
	合計	0-14	15-64	65-	合計	0-14	15-64	65-	合計	0-14	15-64	65-	合計	0-14	15-64	65-
1 感染症及び寄生虫症	147	4	63	80	192	3	78	111	31.0%	-19.3%	23.3%	39.4%	45	-1	15	31
2 新生物	738	8	292	438	976	7	380	590	-1.0%	-13.1%	30.1%	34.7%	239	-1	88	152
3 血液及び造血器の疾患並び免疫機構の障害	21	1	5	14	27	1	6	20	-1.0%	-12.0%	14.4%	41.6%	7	0	1	6
4 内分泌、栄養及び代謝疾患並びに免疫障害	168	2	56	110	228	2	72	154	-1.0%	-17.6%	28.8%	40.4%	60	0	16	44
5 精神及び行動の障害	1,366	5	748	613	1,807	5	962	840	-1.0%	-6.0%	28.7%	37.0%	441	0	214	227
6 神経系の疾患	379	14	142	222	506	13	176	318	-1.0%	-13.0%	23.3%	43.4%	128	-2	33	96
7 眼及び付属器の疾患	49	1	13	34	63	1	16	47	-1.0%	-19.0%	18.8%	37.0%	15	0	3	13
8 耳及び乳様突起の疾患	9	1	5	4	12	1	7	5	-1.0%	-12.0%	28.9%	26.2%	2	0	2	1
9 循環系の疾患	1,325	2	215	1,108	1,878	2	276	1,600	-1.0%	-14.6%	28.4%	44.4%	553	0	61	492
10 呼吸器系の疾患	280	30	60	190	366	25	67	275	-1.0%	-18.4%	11.6%	44.4%	86	-6	7	84
11 消化器系の疾患	298	5	121	172	397	4	155	238	-1.0%	-15.5%	28.1%	38.2%	99	-1	34	66
12 皮膚及び皮下組織の疾患	30	1	14	15	39	1	17	21	-1.0%	-20.0%	20.3%	40.5%	9	0	3	6
13 筋骨格系及び皮下組織の疾患	235	4	66	165	316	4	82	231	-1.0%	-12.0%	24.3%	39.9%	81	0	16	66
14 尿路器系の疾患	156	2	50	105	211	2	63	146	-1.0%	-17.6%	26.9%	39.8%	55	0	13	42
15 妊娠・分娩及び産褥	122	0	122	0	107	0	107	0	-1.0%	-	-	-	-15	0	-15	0
16 周産期に発生した病態	25	25	0	0	18	18	0	0	-1.0%	-26.0%	-	-	-6	-6	0	0
17 先天奇形、変形及び染色体異常	26	14	9	3	24	10	9	5	-1.0%	-22.4%	3.5%	32.1%	-2	-3	0	1
18 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	96	4	28	64	130	3	35	92	-1.0%	-19.7%	23.9%	43.6%	34	-1	7	28
20 損傷・中毒及びその他の外因影響	412	6	140	266	553	6	165	383	-1.0%	-8.5%	17.7%	44.0%	141	-1	25	117
21 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	45	2	32	11	47	1	30	16	-1.0%	-26.0%	-7.6%	40.5%	2	0	-2	5
合計	5,924	130	2,182	3,613	7,897	106	2,701	5,089	33.3%	-18.1%	23.8%	40.9%	1,972	-24	520	1,476

(図表 24-2) 推計入院患者数(在院30日以内)まとめ

(単位:人)

傷病大分類	2000年				2020年				増加率				増加数			
	合計	0-14	15-64	65-	合計	0-14	15-64	65-	合計	0-14	15-64	65-	合計	0-14	15-64	65-
1 感染症及び寄生虫症	36	2	18	16	46	1	23	22	28.4%	-19.3%	23.3%	39.4%	10	0	4	6
2 新生物	220	2	92	126	291	1	120	170	32.4%	-13.1%	30.1%	34.7%	71	0	28	44
3 血液及び造血器の疾患並び免疫機構の障害	6	0	2	4	8	0	2	6	31.0%	-12.0%	14.4%	41.6%	2	0	0	2
4 内分泌、栄養及び代謝疾患並びに免疫障害	43	0	20	23	58	0	25	33	34.8%	-17.6%	28.8%	40.4%	15	0	6	9
5 精神及び行動の障害	51	1	30	19	66	1	39	27	31.3%	-6.0%	28.7%	37.0%	16	0	9	7
6 神経系の疾患	36	2	15	19	48	2	18	28	31.9%	-13.0%	23.3%	43.4%	12	0	3	8
7 眼及び付属器の疾患	22	0	6	16	30	0	7	22	31.9%	-	18.8%	37.0%	7	0	1	6
8 耳及び乳様突起の疾患	4	0	2	1	5	0	3	2	24.9%	-12.0%	28.9%	26.2%	1	0	1	0
9 循環系の疾患	189	0	50	139	265	0	64	201	40.1%	-14.6%	28.4%	44.4%	76	0	14	62
10 呼吸器系の疾患	90	14	26	50	113	12	29	72	25.0%	-18.4%	11.6%	44.4%	23	-3	3	22
11 消化器系の疾患	106	2	49	56	141	2	62	77	32.6%	-15.5%	28.1%	38.2%	35	0	14	21
12 皮膚及び皮下組織の疾患	10	1	5	4	12	0	6	5	25.8%	-20.0%	20.3%	40.5%	3	0	1	2
13 筋骨格系及び皮下組織の疾患	55	1	21	33	73	1	26	46	32.6%	-12.0%	24.3%	39.9%	18	0	5	13
14 尿路器系の疾患	40	1	16	23	53	1	20	32	33.6%	-17.6%	26.9%	39.8%	13	0	4	9
15 妊娠・分娩及び産褥	57	0	57	0	50	0	50	0	-12.2%	-	-12.2%	-	-7	0	-7	0
16 周産期に発生した病態	9	9	0	0	6	6	0	0	-26.0%	-26.0%	-	-	-2	-2	0	0
17 先天奇形、変形及び染色体異常	5	4	1	0	4	3	1	0	-18.3%	-22.4%	3.5%	-	-1	-1	0	0
18 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	30	2	11	17	40	1	14	25	32.8%	-19.7%	23.9%	43.6%	10	0	3	8
20 損傷・中毒及びその他の外因影響	102	2	42	57	134	2	49	83	31.9%	-8.5%	17.7%	44.0%	32	0	7	25
21 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	18	1	15	2	18	1	14	3	-2.6%	-26.0%	-7.6%	40.5%	0	0	-1	1
合計	1,128	44	477	607	1,460	36	572	852	29.5%	-18.8%	19.9%	40.5%	332	-8	95	246

(図表 24-3) 推計外来患者数まとめ

(単位:人)

傷病大分類	2020年				2020年				増加率				増加数			
	合計	0-14	15-64	65-	合計	0-14	15-64	65-	合計	0-14	15-64	65-	合計	0-14	15-64	65-
1 感染症及び寄生虫症	985	77	621	287	1,137	66	704	368	15.4%	-14.7%	13.4%	27.9%	152	-11	83	80
2 新生物	972	8	492	473	1,290	7	654	629	32.7%	-11.0%	33.0%	33.0%	318	-1	162	156
3 血液及び造血器の疾患並び免疫機構の障害	90	6	65	19	113	5	83	25	26.1%	-12.0%	27.3%	33.8%	23	-1	18	6
4 内分泌、栄養及び代謝疾患並びに免疫障害	1,535	8	701	825	2,011	7	899	1,105	31.1%	-15.0%	28.2%	33.9%	477	-1	198	280
5 精神及び行動の障害	1,590	16	1,336	238	1,885	15	1,561	310	18.6%	-8.9%	16.9%	30.3%	296	-1	225	72
6 神経系の疾患	463	18	269	176	560	15	310	235	20.8%	-14.9%	15.0%	33.3%	97	-3	40	59
7 眼及び付属器の疾患	1,954	93	783	1,079	2,429	83	876	1,471	24.3%	-11.1%	11.9%	36.3%	475	-10	93	392
8 耳及び乳様突起の疾患	547	145	217	185	651	123	280	248	19.0%	-15.0%	29.1%	33.8%	104	-22	63	63
9 循環系の疾患	3,811	5	1,119	2,687	5,072	4	1,420	3,647	33.1%	-8.6%	26.9%	35.7%	1,261	0	301	960
10 呼吸器系の疾患	3,212	901	1,625	685	3,547	757	1,888	902	10.4%	-16.0%	16.2%	31.6%	335	-144	263	217
11 消化器系の疾患	6,103	353	3,993	1,756	7,243	322	4,647	2,274	18.7%	-8.8%	16.4%	29.5%	1,140	-31	654	518
12 皮膚及び皮下組織の疾患	979	159	590	230	1,081	131	643	308	10.5%	-18.0%	9.0%	34.2%	103	-29	53	78
13 筋骨格系及び皮下組織の疾患	5,373	26	1,508	3,839	7,144	24	1,933	5,188	33.0%	-10.5%	28.1%	35.1%	1,771	-3	424	1,349
14 尿路器系の疾患	1,124	14	760	349	1,387	12	907	469	23.4%	-15.6%	19.2%	34.2%	263	-2	146	119
15 妊娠・分娩及び産褥	100	0	100	0	83	0	83	0	-16.4%	-	-16.4%	-	-16	0	-16	0
16 周産期に発生した病態	3	3	0	0	3	3	0	0	-26.0%	-26.0%	-	-	-1	-1	0	0
17 先天奇形、変形及び染色体異常	36	21	12	2	35	18	14	3	-2.7%	-18.4%	19.1%	32.1%	-1	-4	2	1
18 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	361	20	211	129	439	18	250	171	21.8%	-10.6%	18.5%	32.4%	79	-2	39	42
20 損傷・中毒及びその他の外因影響	1,220	143	731	347	1,437	125	860	452	17.8%	-12.5%	17.8%	30.3%	217	-18	130	105
21 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	2,793	160	1,701	932	3,289	126	1,945	1,218	17.7%	-21.7%	14.4%	30.6%	496	-35	245	286
合計	33,250	2,177	16,833	14,240	40,837	1,858	19,956	19,023	22.8%	-14.7%	18.6%	33.6%	7,587	-319	3,123	4,783

#### 【年齢階層別推計患者数推移の傾向の概要（図表 24）】

- ・ 既述の推計入院患者数データに、平成 14 年の「患者調査東京都集計結果報告」から、傷病分類別在院期間別の構成比を掛け合わせるにより、在院期間 30 日以内の推計入院患者数を計算した。
- ・ 区中央部保健医療圏における在院 30 日以内の入院患者数は、2000 年から 2020 年にかけて増加率 29.5%、増加数 332 人と見込まれる。既述した、在院期間を問わない推計入院患者数の増加率（33.3%）と比べると、やや増加率が低いと見込まれる。
- ・ 傷病大分類別にみると、2020 年の患者数が多いのは、「新生物」、「循環器系の疾患」などが多い。

同じように増加率が高いのは、「循環器系の疾患」、「内分泌、栄養及び代謝疾患並びに免疫障害」、「尿路性器系の疾患」などである。また、増加数が多いのは、「循環器系の疾患」、「新生物」などである。

- ・ 図表 24-1 では、年齢階級別の推計患者数の推移では、「0～14 歳」が-18.1%と大幅に減少し、「15～64 歳」が 23.8%、「65 歳以上」が 40.9%と大幅に増加する。この増加は、高齢者が増えるとともに、図 17 の人口をみると、35 歳から 54 歳までの人口が大幅に増加することが主たる理由である。

「0～14 歳」では、人口減を反映して、対象となる患者のいる疾患の全てで入院患者数が減少する。特に、「周産期に発生した病態」の減少が大きい。

「15～64 歳」は、疾患としては「妊娠・分娩及び産褥」が減少するものの、その他の疾患は増加する。特に、新生物は 30%以上増加することが見込まれる。

「65 歳以上」は、対象となる患者のいる全ての疾患で増加するが、特に、「循環器系の疾患」、「新生物」、「消化器系の疾患」、「損傷・中毒及びその他の外因影響」の増加が大きい。

- ・ 図表 24-2 の増加数では、「0～14 歳」の「呼吸器系の疾患」、「周産期に発生した病態」などで患者数の減少することが見込まれる。一方で「15～64 歳」は、「新生物」が 28 人、「呼吸器系の疾患」及び「消化器系の疾患」がそれぞれ 14 人などの増加が見込まれる。さらに「65 歳以上」では、「循環器系の疾患」が 62 人、「新生物」が 44 人など、患者数から見て大幅な増加が込まれる。
- ・ 図表 24-3 の外来患者数の変化では、入院患者と同様に、「0～14 歳」では減少し、「15～64 歳」及び「65 歳以上」では増加する。ただし、入院患者の増減幅ほどの変化はない。増加率が大きいのは、「循環器系の疾患」、「筋骨格系及び皮下組織の疾患」、「新生物」、「内分泌、栄養及び代謝疾患並びに免疫疾患」である。
- ・ 増加数の変化では、「0～14 歳」で「呼吸器系の疾患」が-144 人と 100 人以上も減少し、「15～64 歳」では、「消化器系の疾患」が 654 人と大幅に増加するのをはじめ、「筋骨格系及び皮下組織の疾患」、「循環器系の疾患」、「消化器系の疾患」など多くの疾患で患者数が増えることが見込まれる。さらに「65 歳以上」では、すべての疾患で外来患者数が増加し、特に「筋骨格系及び皮下組織の疾患」、「循環器系の疾患」での患者増加が大きい。

## 第2 現在の駒込病院の施設の状況について

---

---

## 第2 現在の駒込病院の施設の状況について

### 1 都が実施した簡易現況調査に基づく図面等

- (1) 配置図
- (2) 本館、3号館、別館の平面図・立面図・断面図
- (3) 植栽現況図
- (4) 日影図・等時間日影図
- (5) 本館、3号館耐震診断書(三次診断)

### 2 各種竣工図

### 3 劣化状況に関する資料

- (1) 都立駒込病院基本計画(平成14年3月)のうち、劣化調査部分
- (2) 本館及び臨床医学研究総合研究所コンクリート強度・中性化試験報告書

【後日公表予定】

### 第3 現在の駒込病院の運営の状況について

---

---

### 第3 現在の駒込病院の運営の状況について

【現在の駒込病院の運営の状況についてフローチャート形式で整理したものを  
後日公表予定】

## 第4 現在の駒込病院の業務統計等

---

#### 第4 現在の駒込病院の業務統計等

- 1 患者の状況
- 2 職員の配置状況
- 3 手術室の運営状況
- 4 中央滅菌材料室の配置状況
- 5 放射線診療科の運営状況
- 6 輸血・細胞治療科の運営状況
- 7 内視鏡科の運営状況
- 8 臨床検査科の運営状況
- 9 病理科の運営状況
- 10 薬剤科の運営状況
- 11 栄養科の運営状況
- 12 リハビリテーションの運営状況
- 13 看護相談室の運営状況
- 14 医療相談室の運営状況
- 15 病歴室の運営状況
- 16 その他の運営状況

# 1 患者の状況

## (1) 入院患者数

区分		平成 14 年度						
		実稼動 病床	新入院 患者数	退院患者数		取扱患者 1日平均	平均在 院日数	病床 利用率
				総数	死亡(再掲)			
内科	消化器内科	58	1,046	906	63	54.4	20.3	93.7
	呼吸器内科	48	617	612	90	51.2	30.4	106.7
	循環器内科	15	247	245	10	10.9	21.7	72.4
	神経内科	22	265	261	8	19.2	26.7	87.5
	血液内科	34	445	432	35	40.5	33.7	119.2
	腎臓内科	22	288	296	11	17.1	21.4	77.8
	肝臓内科	38	604	618	44	32.2	19.2	84.6
	アレルギー・膠原病科	26	299	283	6	25.6	32.2	98.6
	内分泌科	25	322	311	0	20.0	23.0	79.8
	化学療法科	38	684	727	94	59.5	30.8	156.6
	総合診療科	6	132	95	4	3.9	12.6	68.5
小計		332	4,949	4,786	365	334.5	25.1	100.8
小児科		16	506	500	1	10	7.2	61.7
外科	食道	22	297	310	25	27.4	32.9	124.5
	肝胆膵	22	415	455	35	26.0	21.8	118.0
	胃	28	438	445	24	26.1	21.6	93.2
	大腸	32	600	656	61	45.0	26.1	140.6
	乳腺・甲状腺	29	1,126	1,126	24	22.1	7.2	76.2
	胸部	28	454	452	36	25.6	20.6	91.5
小計		161	3,330	3,444	205	172.2	18.6	106.9
整形外科		43	550	540	7	47.1	31.5	109.5
脳神経外科		29	289	291	15	25.6	32.2	88.2
皮膚科		2	82	76	0	2.0	9.1	98.5
形成外科		9	153	167	2	6.7	15.3	74.7
泌尿器科		19	406	404	7	15.8	14.3	83.2
婦人科		35	684	679	22	31.2	16.7	89.0
眼科		23	606	608	0	13.9	8.4	60.5
耳鼻咽喉科		20	323	325	6	17.7	20.0	88.7
放射線診療科		12	134	135	4	8.3	22.5	69.2
歯科口腔外科		8	202	210	9	13.1	23.3	164.2
感染症科		33	360	379	11	18.5	18.3	55.5
在宅ターミナル		2						
特別個室		6						
無菌室・準無菌室		12						
短期入院ベッド		36						
救急専門病床		3						
合計		801	12,574	12,544	654	716.5	20.8	89.4
再掲	感染症科(1・2類)	-	3	9	0	0.4	25.0	4.1

(注) 感染症科(1・2類)は、感染症科の再掲である。

区分		平成 15 年度						
		実稼動 病床	新入院 患者数	退院患者数		取扱患者 1日平均	平均在 院日数	病床 利用率
				総数	死亡(再掲)			
内科	消化器内科	59	1,097	989	27	52.9	18.5	89.6
	呼吸器内科	48	585	593	68	51.8	32.2	108.0
	循環器内科	13	246	244	8	10.7	15.9	82.1
	神経内科	20	235	235	7	18.1	28.2	90.6
	血液内科	38	545	539	53	48.8	32.9	128.4
	腎臓内科	18	326	328	5	17.3	19.4	96.2
	肝臓内科	32	541	538	57	27.4	18.6	85.7
	アレルギー・膠原病科	24	317	327	8	25.0	28.5	104.3
	内分泌科	20	295	286	1	16.6	20.9	83.0
	化学療法科	50	769	810	90	61.5	28.6	123.2
	総合診療科	6	167	120	4	4.5	11.6	75.5
小計		328	5,123	5,009	328	334.7	24.2	102.1
小児科		16	509	508	1	8.8	6.4	55.2
外科	食道	25	431	433	27	29.4	24.9	117.7
	肝胆膵	27	501	536	42	30.1	21.3	109.9
	胃	28	526	529	29	27.9	19.3	99.5
	大腸	41	712	771	46	42.3	20.9	103.1
	乳腺・甲状腺	26	1,129	1,141	28	21.4	6.9	78.7
	胸部	27	444	438	25	22.1	18.3	81.7
小計		174	3,743	3,848	197	173.2	16.7	98.6
整形外科		47	704	688	5	50.6	26.6	107.6
脳神経外科		27	298	294	11	26.0	32.1	96.3
皮膚科		2	91	86	0	2.2	9.3	112.2
形成外科		9	152	151	1	5.9	14.3	65.6
泌尿器科		18	471	487	12	16.1	12.3	89.4
婦人科		33	686	689	18	32.3	17.2	97.8
眼科		16	488	493	0	10.8	8.0	67.4
耳鼻咽喉科		22	441	444	16	23.4	19.4	115.1
放射線診療科		11	175	168	1	9.0	19.3	82.0
歯科口腔外科		12	231	224	12	13.7	22.0	113.9
感染症科		33	316	316	11	16.7	19.3	50.5
在宅ターミナル		2						
特別個室		7						
無菌室・準無菌室		12						
短期入院ベッド		32						
救急専門病床		-						
合計		801	13,428	13,405	613	723.4	19.7	90.3
再掲	感染症科(1・2類)	-	1	4	0	0.1	18.4	1.3

(注) 感染症科(1・2類)は、感染症科の再掲である。

区分		平成 16 年度						
		実稼働 病床	新入院 患者数	退院患者数		取扱患者 一日平均	平均在 院日数	病床 利用率
				総数	死亡(再掲)			
内科	消化器内科	59(59)	1,141	1,148	41	52.0	17.4	88.2
	呼吸器内科	48(48)	601	613	85	52.1	31.3	108.5
	循環器内科	13(13)	229	235	11	10.4	16.4	80.2
	神経内科	20(20)	227	226	11	18.0	29.0	89.9
	血液内科	38(42)	614	610	47	50.5	30.1	126.3
	腎臓内科	18(18)	267	268	6	15.1	20.8	84.0
	肝臓内科	32(22)	373	373	52	25.1	24.5	92.8
	アレルギー・膠原病科	24(24)	310	304	7	23.1	27.5	96.4
	内分泌科	20(20)	227	243	1	13.4	20.8	66.9
	化学療法科	50(50)	808	860	104	61.5	29.3	133.9
	総合診療科	6(6)	189	138	7	5.8	13.0	97.2
小計		328(322)	4,986	4,918	372	332.5	24.5	102.3
小児科		16(16)	425	421	1	7.2	6.2	44.8
外科	食道	25(25)	471	471	42	33.6	26.0	134.2
	肝胆膵	27(28)	496	512	50	30.5	22.1	111.0
	胃	28(28)	555	544	33	27.4	18.2	97.8
	大腸	41(41)	660	688	57	43.1	23.3	105.0
	乳腺・甲状腺	26(22)	1,300	1,297	24	22.1	6.2	92.2
	呼吸器(胸部)	27(27)	460	465	20	20.3	16.0	75.1
小計		174(171)	3,942	3,977	226	176.9	16.3	102.6
整形外科		46(46)	720	700	4	56.1	28.8	121.9
脳神経外科		26(26)	258	258	13	26.7	37.7	102.6
皮膚科		2(2)	72	67	-	2.0	10.3	98.2
形成外科		8(8)	135	132	-	5.0	13.8	62.9
泌尿器科		18(18)	386	394	13	13.3	12.4	73.9
婦人科		33(34)	743	762	12	35.6	17.3	106.4
眼科		16(12)	433	443	-	9.0	7.5	64.1
耳鼻咽喉科		22(24)	502	501	10	23.5	17.1	102.0
放射線診療科		11(11)	198	194	2	10.6	19.7	96.2
臨床試験科		0(10)	47	42	-	1.5	12.1	29.5
歯科口腔外科		12(12)	203	198	7	13.8	25.1	114.9
感染症科		36(36)	326	328	7	18.1	20.2	54.9
在宅ターミナル		2(2)						
特別個室		7(7)						
無菌室・準無菌室		12(12)						
短期入院ベッド		32(32)						
救急専門病床		-						
合計		801(801)	13,329	13,293	667	730.3	20.2	91.2
再掲	感染症科(1・2類)	-	7	7	3	0.2	11.1	2.1

(注1) 感染症科(1・2類)は、感染症科の再掲である。

(注2) 実稼働病床数は、10月1日以降( )内の病床数に再整備した。

(注3) 臨床試験科は、10月1日より新設した。

## (2) 外来患者数

区分	平成 14 年度								平均通院 日数	新患率
	新来患者数		再来患者数		取扱患者数					
	1日平均	延数	1日平均	延数	1日平均	延数	構成比			
内科	29.9	8,785	464.7	136,610	494.5	145,395	36.8	16.6	6.0	
小児科	11.2	3,287	21.6	6,345	32.8	9,632	2.4	2.9	34.1	
外科	10.1	2,962	186.1	54,714	196.2	57,676	14.6	19.5	5.1	
整形外科	7.4	2,167	102.2	30,046	109.6	32,213	8.2	14.9	6.7	
脳神経外科	2.5	732	36.0	10,575	35.5	11,307	2.9	15.4	6.5	
皮膚科	4.4	1,295	52.0	15,296	56.4	16,591	4.2	12.8	7.8	
形成外科	1.7	512	10.9	3,209	12.7	3,721	0.9	7.3	13.8	
泌尿器科	2.6	779	43.8	12,883	46.5	13,662	3.5	17.5	5.7	
婦人科	3.8	1,110	33.6	9,879	37.4	10,989	2.8	9.9	10.1	
眼科	7.4	2,177	102.7	30,190	110.1	32,367	8.2	14.9	6.7	
耳鼻咽喉科	3.9	1,138	29.7	8,732	33.6	9,870	2.5	8.7	11.5	
放射線診療科	1.9	563	38.1	11,209	40.0	11,772	3.0	20.9	4.8	
歯科口腔外科	7.5	2,211	39.5	11,603	47.0	13,814	3.5	6.2	16.0	
神経科	0.4	103	25.3	7,444	25.7	7,547	1.9	73.3	1.4	
感染症科	3.8	1,104	35.6	10,467	39.4	11,571	2.9	10.5	9.5	
麻酔科	0.2	49	22.9	6,726	23.0	6,775	1.7	138.3	0.7	
総合診療科	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
合計	98.2	28,974	1,244.7	365,928	1,338.7	394,902	100.0	13.6	7.3	

区分	平成 15 年度								
	新来患者数		再来患者数		取扱患者数			平均通院 日数	新患率
	1日平均	延数	1日平均	延数	1日平均	延数	構成比		
内科	26.5	7,832	446.7	131,788	473.3	139,620	36.1	17.8	5.6
小児科	11.2	3,317	20.9	6,166	32.1	9,483	2.5	2.9	35.0
外科	10.9	3,228	178.3	52,600	189.2	55,828	14.4	17.3	5.8
整形外科	7.6	2,237	100.4	29,629	108.0	31,866	8.2	14.2	7.0
脳神経外科	2.9	851	36.0	10,613	38.9	11,464	3.0	13.5	7.4
皮膚科	4.5	1,320	51.5	15,181	55.9	16,501	4.3	12.5	8.0
形成外科	1.7	515	10.7	3,142	12.4	3,657	0.9	7.1	14.1
泌尿器科	2.8	836	38.6	11,395	41.5	12,231	3.2	14.6	6.8
婦人科	3.6	1,074	33.0	9,732	36.6	10,806	2.8	10.1	9.9
眼科	6.5	1,919	85.2	25,121	91.7	27,040	7.0	14.1	7.1
耳鼻咽喉科	4.1	1,222	29.7	8,756	33.8	9,978	2.6	8.2	12.2
放射線診療科	1.9	552	41.9	12,360	43.8	12,912	3.3	23.4	4.3
歯科口腔外科	7.8	2,287	40.4	11,915	48.1	14,202	3.7	6.2	16.1
神経科	0.3	99	27.4	8,078	27.7	8,177	2.1	82.6	1.2
感染症科	3.3	987	36.0	10,614	39.3	11,601	3.0	11.8	8.5
麻酔科	0.2	52	23.6	6,967	23.8	7,019	1.8	135.0	0.7
総合診療科	3.4	1,014	10.1	2,988	13.6	4,002	1.0	3.9	25.3
合計	99.5	29,342	1,210.3	357,045	1,309.8	386,387	100.0	13.2	7.6

区分	平成 16 年度								
	新来患者数		再来患者数		取扱患者数			平均通院 日数	新患率
	1日平均	延数	1日平均	延数	1日平均	延数	構成比		
内科	25.1	7,387	389.3	114,468	414.5	121,855	34.0	16.5	6.1
小児科	10.6	3,109	17.7	5,191	28.2	8,300	2.3	2.7	37.5
外科	11.5	3,367	170.2	50,032	181.6	53,399	14.9	15.9	6.3
整形外科	7.6	2,220	88.2	25,919	95.7	28,139	7.9	12.7	7.9
脳神経外科	2.7	806	35.1	10,316	37.8	11,122	3.1	13.8	7.2
皮膚科	4.6	1,344	46.1	13,564	50.7	14,908	4.2	11.1	9.0
形成外科	1.5	450	10.0	2,954	11.6	3,404	1.0	7.6	13.2
泌尿器科	2.3	681	35.0	10,300	37.4	10,981	3.1	16.1	6.2
婦人科	3.6	1,044	35.8	10,512	39.3	11,556	3.2	11.1	9.0
眼科	6.2	1,809	77.9	22,902	84.1	24,711	6.9	13.7	7.3
耳鼻咽喉科	3.7	1,089	28.9	8,508	32.6	9,597	2.7	8.8	11.3
放射線診療科	2.0	592	51.8	15,221	53.8	15,813	4.4	26.7	3.7
歯科口腔外科	7.9	2,309	37.2	10,931	45.0	13,240	3.7	5.7	17.4
神経科	0.4	119	29.0	8,518	29.4	8,637	2.4	72.6	1.4
感染症科	3.1	914	36.8	10,816	39.9	11,730	3.3	12.8	7.8
麻酔科	0.2	57	22.4	6,594	22.6	6,651	1.9	116.7	0.9
総合診療科	3.4	995	10.2	3,000	13.6	3,995	1.1	4.0	24.9
合計	96.2	28,292	1,121.6	329,746	1,217.8	358,038	100.0	12.7	7.9

( 3 ) 居住地別の患者数

区分	入院						外来					
	平成 14 年度		平成 15 年度		平成 16 年度		平成 14 年度		平成 15 年度		平成 16 年度	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
千代田区	1	0.1	0	0.0	0	0.0	1	0.1	3	0.2	0	0.0
中央区	0	-	1	0.1	1	0.1	5	0.3	1	0.1	2	0.2
港区	1	0.1	1	0.1	2	0.2	6	0.3	5	0.3	2	0.2
新宿区	13	1.9	4	0.5	5	0.7	16	0.9	9	0.6	5	0.4
文京区	74	10.5	65	9.0	71	9.7	237	13.2	236	14.7	179	14.5
台東区	16	2.3	16	2.2	21	2.9	48	2.7	39	2.4	39	3.2
墨田区	11	2.0	12	1.6	11	1.5	18	1.0	8	0.5	8	0.6
江東区	7	1.0	9	1.0	12	1.6	20	1.1	17	1.1	15	1.2
品川区	4	0.6	3	0.4	5	0.7	3	0.2	4	0.2	4	0.3
目黒区	1	0.1	0	-	2	0.3	2	0.1	1	0.1	3	0.2
大田区	3	0.4	4	0.5	2	0.3	10	0.6	8	0.5	11	0.9
世田谷区	10	1.4	10	1.0	10	1.4	13	0.7	16	1.0	12	1.0
渋谷区	0	-	3	0.4	0	0.0	4	0.2	3	0.2	6	0.5
中野区	5	0.7	6	0.8	10	1.4	14	0.8	13	0.8	7	0.6
杉並区	5	0.7	8	1.0	6	0.8	11	0.6	5	0.3	12	1.0
豊島区	15	2.1	19	2.6	17	2.3	78	4.0	66	4.1	42	3.4
北区	115	16.4	94	13.0	95	13.0	316	17.6	279	17.0	183	14.8
荒川区	85	12.1	79	10.7	79	10.8	229	12.7	209	13.0	154	12.4
板橋区	13	1.9	20	3.0	22	3.0	49	2.7	39	2.4	26	2.1
練馬区	20	2.8	16	2.2	19	2.6	47	2.6	26	1.6	26	2.1
足立区	123	17.5	145	20.0	132	18.1	288	16.0	283	17.6	211	17.1
葛飾区	20	2.8	18	2.4	16	2.2	31	1.7	38	2.4	33	2.7
江戸川区	13	1.9	10	1.0	18	2.5	18	1.0	14	0.9	14	1.1
区部計	555	79.3	543	73.5	556	76.1	1,464	81.1	1,322	82.0	994	80.4
多摩島しょ	19	2.7	29	3.9	37	5.1	54	3.0	42	2.6	46	3.7
東京都計	574	81.7	572	77.1	593	81.1	1,518	84.5	1,364	84.9	1,040	84.1
隣接三県	100	14.2	124	16.7	101	13.8	234	13.0	192	12.0	172	13.9
その他	29	4.1	46	6.2	37	5.1	45	2.5	50	3.1	25	2.0
合計	703	100.0	742	100.0	731	100.0	1,797	100.0	1,606	100.0	1,237	100.0

(注1) 隣接三県とは、埼玉県・千葉県・神奈川県

(注2) 調査日はいずれも毎年10月の第3水曜日

( 4 ) 救急患者数

区分	平成 14 年度					平成 15 年度					平成 16 年度				
	合計	入院		外来		合計	入院		外来		合計	入院		外来	
		救急車	その他	救急車	その他		救急車	その他	救急車	その他		救急車	その他	救急車	その他
内科	3,934	556	433	578	2,367	3,855	484	436	463	2,472	4,166	424	475	576	2,691
小児科	2,566	46	216	121	2,183	2,851	62	244	113	2,432	2,424	33	179	123	2,089
外科	1,357	169	228	133	827	1,470	179	319	100	872	1,297	156	220	126	795
整形外科	514	57	24	195	238	474	39	27	97	311	364	26	22	55	261
脳神経外科	182	25	20	72	65	246	38	33	63	112	206	31	11	64	100
皮膚科	18	0	2	1	15	21	0	5	1	15	11	1	2	2	6
形成外科	71	3	5	18	45	99	2	2	15	80	37	0	1	11	25
泌尿器科	96	12	8	11	65	131	9	17	20	85	88	7	9	17	55
婦人科	80	8	14	19	39	92	7	18	11	56	57	5	7	6	39
眼科	39	1	4	4	30	25	3	6	2	14	18	0	4	2	12
耳鼻咽喉科	87	3	17	21	46	146	9	17	24	96	120	7	19	11	83
放射線診療科	4	3	0	0	1	2	0	1	0	1	6	3	2	0	1
歯科口腔外科	25	2	3	4	16	5	0	1	0	4	14	1	3	3	7
神経科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0	1	3
感染症科	180	36	35	25	84	146	17	37	31	61	80	4	27	6	43
麻酔科	1	0	0	0	1	1	0	0	0	1	2	0	0	1	1
総合診療科	-	-	-	-	-	320	21	53	61	185	261	16	33	36	176
合計	9,154	921	1,009	1,202	6,022	9,884	870	1,216	1,001	6,797	9,155	714	1,014	1,040	6,387

( 5 ) 疾病分類別の入院患者数

区分	平成 14 年度		平成 15 年度		平成 16 年度	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
感染症及び寄生虫病	737	5.9%	595	4.4%	504	3.8%
新生物	6,659	53.1%	7,519	56.1%	7,950	59.8%
血液及び造血器の疾患	76	0.6%	105	0.8%	124	0.9%
内分泌・栄養及び代謝の疾患	392	3.1%	377	2.8%	332	2.5%
精神及び行動の障害	30	0.2%	35	0.3%	14	0.1%
神経系の疾患	145	1.2%	156	1.2%	153	1.2%
眼及び付属器の疾患	572	4.6%	461	3.4%	408	3.1%
耳及び乳様突起の疾患	48	0.4%	55	0.4%	67	0.5%
循環器系の疾患	438	3.5%	459	3.4%	429	3.2%
呼吸器系の疾患	815	6.5%	798	6.0%	757	5.7%
消化器系の疾患	962	7.7%	1,083	8.1%	903	6.8%
皮膚及び皮下組織の疾患	171	1.4%	194	1.4%	163	1.2%
筋骨格系及び結合組織の疾患	525	4.2%	609	4.5%	517	3.9%
尿路性器系の疾患	380	3.0%	408	3.0%	384	2.9%
妊娠、分娩及び産褥	1	0.0%	2	0.0%	-	-
周産期に発生した病態	-	-	-	-	-	-
先天奇形、変形及び染色体異常	19	0.2%	22	0.2%	23	0.2%
症状、徴候及び異常臨床所見で他に分類されないもの	225	1.8%	228	1.7%	274	2.1%
損傷・中毒その他の外因の影響	267	2.1%	226	1.7%	237	1.8%
健康状態に影響を及ぼす要員及び保健サービスの利用	81	0.6%	73	0.5%	52	0.4%
合計	12,543	100.0%	13,405	100.0%	13,329	100.0%

## ( 6 ) 新生物統計

ア 平成 14 年度

疾病分類		ICD番号	男	女	計
口唇・口腔及び咽頭の悪性新生物	口唇	C 0 0			
	舌根<基底>部	C 0 1	1		1
	その他及び部位不明の舌	C 0 2	60 (2)	19	79 (2)
	歯肉	C 0 3	38 (2)	10 (1)	48 (3)
	口腔底	C 0 4	20		20
	口蓋	C 0 5	4		4
	その他及び部位不明の口腔	C 0 6	16 (2)	1	17 (2)
	耳下腺	C 0 7	1		1
	その他及び部位不明の大唾液腺	C 0 8	1		1
	扁桃	C 0 9			
	中咽頭	C 1 0	11 (1)	1	12 (1)
	鼻<上>咽頭	C 1 1	17	2	19
	梨状陥凹<洞>	C 1 2	25 (2)		25 (2)
	下咽頭	C 1 3	7		7
	その他及び部位不明確の口唇、口腔及び咽頭	C 1 4			
計		201 (9)	33 (1)	234 (10)	
消化器の悪性新生物	食道	C 1 5	288 (24)	60 (4)	348 (28)
	胃	C 1 6	418 (55)	252 (23)	670 (78)
	小腸	C 1 7	8	1	9
	結腸	C 1 8	183 (14)	180 (10)	363 (24)
	直腸S状結腸移行部	C 1 9	55 (5)	28 (4)	83 (9)
	直腸	C 2 0	77 (9)	41 (5)	118 (14)
	肛門及び肛門管	C 2 1	5 (1)	5	10 (1)
	肝及び肝内胆管	C 2 2	269 (33)	110 (12)	379 (45)
	胆のう	C 2 3	3 (1)	34 (9)	37 (10)
	その他及び部位不明の胆道	C 2 4	17 (2)	11	28 (2)
	膵	C 2 5	82 (23)	44 (14)	126 (37)
	その他及び部位不明確の消化器	C 2 6		1	1
	計		1,405 (167)	767 (81)	2,172 (248)

疾病分類		ICD番号	男	女	計
呼吸器及び胸腔内臓器の悪性新生物	鼻腔及び中耳	C 3 0	1	3	4
	副鼻腔	C 3 1	7 (1)	1 (1)	8 (2)
	喉頭	C 3 2	23 (3)	4	27 (3)
	気管	C 3 3			
	気管支及び肺	C 3 4	436 (63)	186 (23)	622 (86)
	胸腺	C 3 7	5	14 (1)	19 (1)
	心臓、縦隔及び胸膜	C 3 8	9 (1)		9 (1)
	その他及び部位不明の呼吸器及び胸腔内臓器	C 3 9			
	計		481 (68)	208 (25)	689 (93)
骨及び関節軟骨	四肢の骨及び関節軟骨	C 4 0			
	その他・部位不明の骨及び関節軟骨	C 4 1	5	9 (1)	14 (1)
	計		5	9 (1)	14 (1)
皮膚の悪性腫瘍及びその他	皮膚の悪性黒色腫	C 4 3	2	1	3
	皮膚のその他	C 4 4	6	3	9
	計		8	4	12
中皮及び軟部組織の悪性新生物	中皮腫	C 4 5	7 (1)	7	14 (1)
	カボジ肉腫	C 4 6			
	末梢神経及び自律神経系	C 4 7			
	後腹膜及び腹膜	C 4 8	5 (2)	21 (2)	26 (4)
	その他の結合組織及び軟部組織	C 4 9	3	3 (1)	6 (1)
	計		15 (3)	31 (3)	46 (6)
乳房	C 5 0		1,074 28	1,074 28	
女性性器の悪性新生物	外陰	C 5 1		1	1
	膣	C 5 2		3	3
	子宮頸部	C 5 3		155 (7)	155 (7)
	子宮体部	C 5 4		108 (8)	108 (8)
	部位不明の子宮	C 5 5			
	卵巣	C 5 6		214 (5)	214 (5)
	その他及び部位不明の女性性器	C 5 7			
	胎盤	C 5 8			
	計			481 (20)	481 (20)

疾病分類		I C D 番号	男	女	計
男性性器の悪性新生物	陰茎	C 6 0			
	前立腺	C 6 1	107 (1)		107 (1)
	精巣	C 6 2	11		11
	その他及び部位不明の男性性器	C 6 3			
	計		118 (1)		118 (1)
尿路の悪性新生物	腎盂を除く腎	C 6 4	16	10	26
	腎盂	C 6 5	3	1	4
	尿管	C 6 6	3		4
	膀胱	C 6 7	81 (3)	30	111 (3)
	その他及び部位不明の泌尿器	C 6 8			
	計		103 (3)	41	144 (3)
眼・脳及び中枢神経系	眼及び付属器	C 6 9	6	2	8
	髄膜	C 7 0			
	脳	C 7 1	18 (1)	13 (1)	31 (2)
	脊髄、脳神経及び中枢神経系のその他部位	C 7 2	3	2	5
	計		27 (1)	17 (1)	44 (2)
甲状腺その他の内分泌腺	甲状腺	C 7 3	16	53 (1)	69 (1)
	副腎	C 7 4		2 (1)	2 (1)
	その他の内分泌腺及び関連組織	C 7 5	5		5
	計		21	55 (2)	76 (2)
部位不明・続発部位及び部位不明の悪性新生物	その他及び部位不明確の悪性新生物	C 7 6	1		1
	続発性及び部位不明のリンパ節	C 7 7	12 (2)	9	21 (2)
	続発性の呼吸器及び消化器	C 7 8	84 (10)	72 (13)	156 (23)
	その他の部位の続発性悪性新生物	C 7 9	54 (9)	58 (1)	112 (10)
	部位の明示されない悪性新生物	C 8 0	22 (4)	22	44 (4)
	計		173 (25)	161 (14)	334 (39)

疾病分類		I C D 番号	男	女	計
リンパ組織・造血組織及び関連組織の悪性新生物	ホジキン病	C 8 1	9	7	16
	ろ胞性非ホジキンリンパ腫	C 8 2	23 (1)	15	38 (1)
	びまん性非ホジキンリンパ腫	C 8 3	67 (3)	85 (9)	152 (12)
	末梢性及び皮膚T細胞リンパ腫	C 8 4	4	4	8
	その他の非ホジキンリンパ腫	C 8 5	30 (5)	26 (3)	56 (8)
	悪性免疫増殖性疾患	C 8 8	1	4	5
	多発性骨髄腫及び悪性形質細胞腫瘍	C 9 0	23 (2)	23 (2)	46 (4)
	リンパ性白血病	C 9 1	42 (4)	47 (8)	89 (12)
	骨髄性白血病	C 9 2	80 (12)	31 (2)	111 (14)
	単球性白血病	C 9 3			
	その他の細胞型の明示された白血病	C 9 4			
	細胞型不明の白血病	C 9 5	4	15 (1)	19 (1)
	その他及び詳細不明のリンパ組織	C 9 6			
	計		283 (27)	257 (25)	540 (52)
独立した多部位の原発性悪性新生物		C 9 7			
悪性新生物 ( C 0 0 ~ C 9 7 ) 合計			2,840 (304)	3,138 (201)	5,978 (505)
その他の新生物 ( D 0 0 ~ D 4 8 ) 合計			361 (5)	320 (2)	681 (7)
内訳	上皮内新生物 ( D 0 0 ~ D 0 9 )		1	3	4
	良性新生物 ( D 1 0 ~ D 3 6 )		249 (1)	258	507 (1)
	性状不詳または不明の新生物 ( D 3 7 ~ D 4 8 )		111 (4)	59 (2)	170 (6)
新生物合計			3,201 (309)	3,458 (203)	6,659 (512)

(注)( )は死亡で再掲である。

イ 平成 15 年度

疾病分類		ICD番号	男	女	計
口唇・口腔及び咽頭の悪性新生物	口唇	C 0 0			
	舌根<基底>部	C 0 1			
	その他及び部位不明の舌	C 0 2	49 (5)	26 (2)	75 (7)
	歯肉	C 0 3	40 (4)	12	52 (4)
	口腔底	C 0 4	32 (3)	1	33 (3)
	口蓋	C 0 5	5 (1)		5 (1)
	その他及び部位不明の口腔	C 0 6	13 (1)	1 (1)	14 (2)
	耳下腺	C 0 7		3	3
	その他及び部位不明の大唾液腺	C 0 8			
	扁桃	C 0 9	6		6
	中咽頭	C 1 0	22 (2)	5	27 (2)
	鼻<上>咽頭	C 1 1	17		17
	梨状陥凹<洞>	C 1 2	35 (5)	3	38 (5)
	下咽頭	C 1 3	26 (1)	3	29 (1)
	その他及び部位不明確の口唇、口腔及び咽頭	C 1 4			
	計		245 (22)	54 (3)	299 (25)
消化器の悪性新生物	食道	C 1 5	390 (26)	79 (8)	469 (34)
	胃	C 1 6	490 (43)	246 (18)	736 (61)
	小腸	C 1 7	5 (1)	4	9 (1)
	結腸	C 1 8	193 (9)	160 (6)	353 (15)
	直腸S状結腸移行部	C 1 9	81 (11)	31 (1)	112 (12)
	直腸	C 2 0	88 (8)	51 (6)	139 (14)
	肛門及び肛門管	C 2 1	3 (1)	6 (1)	9 (2)
	肝及び肝内胆管	C 2 2	272 (38)	122 (15)	394 (53)
	胆のう	C 2 3	5 (1)	28 (7)	33 (8)
	その他及び部位不明の胆道	C 2 4	26 (4)	26 (5)	52 (9)
	膵	C 2 5	67 (10)	37 (8)	104 (18)
	その他及び部位不明確の消化器	C 2 6			
	計		1,620 (152)	790 (75)	2,410 (227)

疾病分類		ICD番号	男	女	計
呼吸器及び胸腔内臓器の悪性新生物	鼻腔及び中耳	C 3 0		3 (1)	3 (1)
	副鼻腔	C 3 1	14	3	17
	喉頭	C 3 2	50	5	55
	気管	C 3 3			
	気管支及び肺	C 3 4	465 (48)	191 (17)	656 (65)
	胸腺	C 3 7	4	6	10
	心臓、縦隔及び胸膜	C 3 8			
	その他及び部位不明の呼吸器及び胸腔内臓器	C 3 9			
	計		533 (48)	208 (18)	741 (66)
骨及び関節軟骨	四肢の骨及び関節軟骨	C 4 0	1		1
	その他・部位不明の骨及び関節軟骨	C 4 1	1	2	3
	計		2	2	4
皮膚の悪性腫瘍及びその他	皮膚の悪性黒色腫	C 4 3		3	3
	皮膚のその他	C 4 4	6	4	10
	計		6	7	13
中皮及び軟部組織の悪性新生物	中皮腫	C 4 5	6 (1)	4 (1)	10 (2)
	カボジ肉腫	C 4 6			
	末梢神経及び自律神経系	C 4 7			
	後腹膜及び腹膜	C 4 8	9 (2)	35 (3)	44 (5)
	その他の結合組織及び軟部組織	C 4 9	13	7 (1)	20 (1)
	計		28 (3)	46 (5)	74 (8)
乳房	C 5 0		1,076 27	1,076 27	
女性性器の悪性新生物	外陰	C 5 1		3	3
	膣	C 5 2		2	2
	子宮頸部	C 5 3		170 (5)	170 (5)
	子宮体部	C 5 4		118 (4)	118 (4)
	部位不明の子宮	C 5 5		1	1
	卵巣	C 5 6		206 (7)	206 (7)
	その他及び部位不明の女性性器	C 5 7			
	胎盤	C 5 8			
	計			500 (16)	500 (16)

疾病分類		ICD番号	男	女	計
男性性器の悪性新生物	陰茎	C 6 0			
	前立腺	C 6 1	158 (3)		158 (3)
	精巣	C 6 2	7		7
	その他及び部位不明の男性性器	C 6 3			
	計		165 (3)		165 (3)
尿路の悪性新生物	腎盂を除く腎	C 6 4	28	11	39
	腎盂	C 6 5	8 (1)	3	11 (1)
	尿管	C 6 6			
	膀胱	C 6 7	78 (4)	25 (2)	103 (6)
	その他及び部位不明の泌尿器	C 6 8	2		2
	計		116 (5)	39 (2)	155 (7)
眼・脳及び中枢神経系	眼及び付属器	C 6 9	6 (1)		6 (1)
	髄膜	C 7 0		1	1
	脳	C 7 1	11 (1)	11 (2)	22 (3)
	脊髄、脳神経及び中枢神経系のその他部位	C 7 2	7		7
	計		24 (2)	12 (2)	36 (4)
甲状腺その他の内分泌腺	甲状腺	C 7 3	26	65 (2)	91 (2)
	副腎	C 7 4			
	その他の内分泌腺及び関連組織	C 7 5	7		7
	計		33	65 (2)	98 (2)
部位不明・続発部位及び部位不明の悪性新生物	その他及び部位不明の悪性新生物	C 7 6			
	続発性及び部位不明のリンパ節	C 7 7	23 (2)	11	34 (2)
	続発性の呼吸器及び消化器	C 7 8	120 (16)	87 (6)	207 (22)
	その他の部位の続発性悪性新生物	C 7 9	52 (8)	86 (3)	138 (11)
	部位の明示されない悪性新生物	C 8 0	31 (7)	24 (2)	55 (9)
	計		226 (33)	208 (11)	434 (44)

(注)( )は死亡で再掲である。

疾病分類		ICD番号	男	女	計
リンパ組織・造血組織及び関連組織の悪性新生物	ホジキン病	C 8 1	7	10 (1)	17 (1)
	ろ胞性非ホジキンリンパ腫	C 8 2	22	13	35
	びまん性非ホジキンリンパ腫	C 8 3	135 (6)	106 (8)	241 (14)
	末梢性及び皮膚T細胞リンパ腫	C 8 4	21 (2)	3 (1)	24 (3)
	その他の非ホジキンリンパ腫	C 8 5	26 (4)	20 (2)	46 (6)
	悪性免疫増殖性疾患	C 8 8		2	2
	多発性骨髄腫及び悪性形質細胞腫瘍	C 9 0	43 (4)	37 (4)	80 (8)
	リンパ性白血病	C 9 1	28 (4)	32 (4)	60 (8)
	骨髄性白血病	C 9 2	93 (9)	52 (5)	145 (14)
	単球性白血病	C 9 3			
	その他の細胞型の明示された白血病	C 9 4	2 (1)		2 (1)
	細胞型不明の白血病	C 9 5		3 (1)	3 (1)
	その他及び詳細不明のリンパ組織	C 9 6			
	計		377 (30)	278 (26)	655 (56)
独立した多部位の原発性悪性新生物		C 9 7	1		1
悪性新生物 (C 0 0 ~ C 9 7) 合計			3,376 (298)	3,285 (187)	6,661 (485)
その他の新生物 (D 0 0 ~ D 4 8) 合計			475 (5)	383 (2)	858 (7)
内訳	上皮内新生物 (D 0 0 ~ D 0 9)		1	2	3
	良性新生物 (D 1 0 ~ D 3 6)		276	267	543
	性状不詳または不明の新生物 (D 3 7 ~ D 4 8)		198 (5)	114 (2)	312 (7)
新生物合計			3,851 (303)	3,668 (189)	7,519 (492)

ウ 平成 16 年度

疾病分類		ICD番号	男	女	計
口唇・口腔及び咽頭の悪性新生物	口唇	C 0 0			
	舌根<基底>部	C 0 1			
	その他及び部位不明の舌	C 0 2	55 (4)	42 (1)	97 (5)
	歯肉	C 0 3	17 (1)	16 (1)	33 (2)
	口腔底	C 0 4	23 (1)	2	25 (1)
	口蓋	C 0 5			
	その他及び部位不明の口腔	C 0 6	9	9	18
	耳下腺	C 0 7	10 (1)	7 (1)	17 (2)
	その他及び部位不明の大唾液腺	C 0 8	5 (1)	1	6 (1)
	扁桃	C 0 9			
	中咽頭	C 1 0	11 (1)	5	16 (1)
	鼻<上>咽頭	C 1 1	15		15
	梨状陥凹<洞>	C 1 2	10 (1)		10 (1)
	下咽頭	C 1 3	46 (2)		46 (2)
	その他及び部位不明確の口唇、口腔及び咽頭	C 1 4			
	計		201 (12)	82 (3)	283 (15)
消化器の悪性新生物	食道	C 1 5	461 (45)	82 (10)	543 (55)
	胃	C 1 6	514 (44)	257 (22)	771 (66)
	小腸	C 1 7	4	5	9
	結腸	C 1 8	187 (18)	189 (14)	376 (32)
	直腸S状結腸移行部	C 1 9	43 (3)	23 (1)	66 (4)
	直腸	C 2 0	121 (15)	75 (4)	196 (19)
	肛門及び肛門管	C 2 1		2	2
	肝及び肝内胆管	C 2 2	170 (33)	108 (15)	278 (48)
	胆のう	C 2 3	9 (4)	28 (5)	37 (9)
	その他及び部位不明の胆道	C 2 4	20 (5)	18 (4)	38 (9)
	膵	C 2 5	74 (27)	67 (9)	141 (36)
	その他及び部位不明確の消化器	C 2 6	2		2
	計		1,605 (194)	854 (84)	2,459 (278)

疾病分類		ICD番号	男	女	計
呼吸器及び胸腔内臓器の悪性新生物	鼻腔及び中耳	C 3 0	2	4	6
	副鼻腔	C 3 1	10 (1)	9	19 (1)
	喉頭	C 3 2	55 (2)	2	57 (2)
	気管	C 3 3	2	1	3
	気管支及び肺	C 3 4	503 (56)	228 (16)	731 (72)
	胸腺	C 3 7	7 (1)	1	8 (1)
	心臓、縦隔及び胸膜	C 3 8	2 (1)		2 (1)
	その他及び部位不明の呼吸器及び胸腔内臓器	C 3 9			
	計		581 (61)	245 (16)	826 (77)
骨及び関節軟骨	四肢の骨及び関節軟骨	C 4 0			
	その他・部位不明の骨及び関節軟骨	C 4 1	1	4	5
	計		1	4	5
皮膚及びその他の悪性腫瘍	皮膚の悪性黒色腫	C 4 3		9	9
	皮膚のその他	C 4 4	7	2	9
	計		7	11	18
中皮及び軟部組織の悪性新生物	中皮腫	C 4 5	12	4	16
	カボジ肉腫	C 4 6			
	末梢神経及び自律神経系	C 4 7			
	後腹膜及び腹膜	C 4 8	8	21 (2)	29 (2)
	その他の結合組織及び軟部組織	C 4 9	14	7	21
	計		34 0	32 (2)	66 (2)
乳房	C 5 0	1	1,227 (22)	1,228 (22)	
女性性器の悪性新生物	外陰	C 5 1		2	2
	膣	C 5 2		3	3
	子宮頸部	C 5 3		198 (5)	198 (5)
	子宮体部	C 5 4		136 (3)	136 (3)
	部位不明の子宮	C 5 5		1	1
	卵巣	C 5 6		256 (4)	256 (4)
	その他及び部位不明の女性性器	C 5 7		11	11
	胎盤	C 5 8			
	計			607 (12)	607 (12)

疾病分類		ICD番号	男	女	計
男性性器の悪性新生物	陰茎	C 6 0			
	前立腺	C 6 1	109 (1)		109 (1)
	精巣	C 6 2	2		2
	その他及び部位不明の男性性器	C 6 3	1		1
	計		112 (1)		112 (1)
尿路の悪性新生物	腎盂を除く腎	C 6 4	20	9 (2)	29 (2)
	腎盂	C 6 5	10 (1)	3	13 (1)
	尿管	C 6 6	9	9 (1)	18 (1)
	膀胱	C 6 7	58 (4)	19 (1)	77 (5)
	その他及び部位不明の泌尿器	C 6 8	1 (1)	1	2 (1)
	計		98 (6)	41 (4)	139 (10)
眼・脳及び中枢神経系	眼及び付属器	C 6 9			
	髄膜	C 7 0			
	脳	C 7 1	21 (3)	13 (2)	34 (5)
	脊髄、脳神経及び中枢神経系のその他部位	C 7 2	4	6	10
	計		25 (3)	19 (2)	44 (5)
甲状腺その他の内分泌腺	甲状腺	C 7 3	27 (2)	69	96 (2)
	副腎	C 7 4	1		1
	その他の内分泌腺及び関連組織	C 7 5	3 (1)		3 (1)
	計		31 (3)	69 0	100 (3)
部位不明確・続発部位・及び部位不明の悪性新生物	その他及び部位不明確の悪性新生物	C 7 6		2	2
	続発性及び部位不明のリンパ節	C 7 7	22 (2)	5 (2)	27 (4)
	続発性の呼吸器及び消化器	C 7 8	106 (11)	94 (7)	200 (18)
	その他の部位の続発性悪性新生物	C 7 9	71 (4)	78 (7)	149 (11)
	部位の明示されない悪性新生物	C 8 0	40 (8)	24 (3)	64 (11)
	計		239 (25)	203 (19)	442 (44)

疾病分類		ICD番号	男	女	計
リンパ組織・造血組織及び関連組織の悪性新生物	ホジキン病	C 8 1	13 (1)	20 (2)	33 (3)
	る胞性非ホジキンリンパ腫	C 8 2	17 (1)	39	56 (1)
	びまん性非ホジキンリンパ腫	C 8 3	121 (18)	94 (5)	215 (23)
	末梢性及び皮膚T細胞リンパ腫	C 8 4	4 (1)	19 (1)	23 (2)
	その他の非ホジキンリンパ腫	C 8 5	57 (6)	26	83 (6)
	悪性免疫増殖性疾患	C 8 8	2	3 (1)	5 (1)
	多発性骨髄腫及び悪性形質細胞腫瘍	C 9 0	42 (2)	38 (4)	80 (6)
	リンパ性白血病	C 9 1	75 (6)	54 (4)	129 (10)
	骨髄性白血病	C 9 2	99 (9)	44 (6)	143 (15)
	単球性白血病	C 9 3			
	その他の細胞型の明示された白血病	C 9 4	2		2
	細胞型不明の白血病	C 9 5	4 (1)		4 (1)
	その他及び詳細不明のリンパ組織	C 9 6			
	計		436 (45)	337 (23)	773 (68)
独立した多部位の原発性悪性新生物		C 9 7			
悪性新生物 (C 0 0 ~ C 9 7) 合計			3,371 (350)	3,731 (187)	7,102 (537)
その他の新生物 (D 0 0 ~ D 4 8) 合計			437 (9)	411 (4)	848 (13)
内訳	上皮内新生物 (D 0 0 ~ D 0 9)			1	1
	良性新生物 (D 1 0 ~ D 3 6)		236	260	496
	性状不詳または不明の新生物 (D 3 7 ~ D 4 8)		201 (9)	150 (4)	351 (13)
新生物合計			3,808 (359)	4,142 (191)	7,950 (550)

(注)( )は死亡で再掲である。

## (7) ICU患者数

## ア 科別

区分	平成 14 年度		平成 15 年度		平成 16 年度	
	患者数 (%)	死亡転帰	患者数 (%)	死亡転帰	患者数 (%)	死亡転帰
外科	289(66.7)	8	256(60.2)	13	229(55.6)	10
脳神経外科	67(15.5)	1	82(19.2)	1	94(22.9)	1
内科	21(4.8)	1	30(7.0)	7	34(8.3)	5
感染症科	0(0.0)	0	2(0.5)	0	0(0.0)	0
婦人科	3(0.7)	0	0(0.0)	0	2(0.2)	0
整形外科	16(3.7)	0	15(3.5)	1	11(2.7)	1
耳鼻咽喉科	5(1.2)	0	12(2.8)	0	11(2.7)	0
泌尿器科	3(0.7)	0	4(0.9)	1	3(0.8)	0
眼科	1(0.2)	0	0(0.0)	0	0(0.0)	0
化学療法科	0(0.0)	0	0(0.0)	0	0(0.0)	0
歯科口腔外科	28(6.5)	0	25(5.9)	0	28(6.8)	0
合計	433(100)	10	426(100)	23	412(100)	17

## イ 入室適応別

区分	患者数 (%)			
	平成 14 年度	平成 15 年度	平成 16 年度	
術後管理	368(85.0)	355(83.3)	321(77.9)	
急性呼吸障害	5(1.2)	8(1.9)	21(5.1)	
急性心不全及び心筋梗塞	9(2.1)	11(2.6)	7(1.7)	
ショック及び多量出血	13(3.0)	18(4.2)	7(1.7)	
術後状態憎悪	22(5.1)	15(3.5)	13(3.2)	
その他	16(3.7)	19(4.5)	43(10.4)	
合計	433(100)	426(100)	412(100)	
再掲	透析	66(延数)	9(延数)	39(延数)
	感染	0	1	0

## (8) 紹介率

	平成 14 年度	平成 15 年度	平成 16 年度
駒込病院	41.2%	42.8%	46.6%
都立病院合計	44.5%	48.7%	49.4%

(注) 紹介率 = { 紹介患者数 (自費、都立病院間の紹介等を除く。) + 救急車搬送患者数 }  
 ÷ 初診患者数 (自費等を除く。)

## 2 職員の配置状況

### (1) 職員定数

区分	院長・副院長	事務局局長	事務局		各診療科	放射線診療科	内視鏡科	臨床試験科	臨床検査科	病理科	輸血科	薬剤科	栄養科	看護部	合計
			庶務課	医事課											
医師	3				107	6	4	1	2	5	2				130
歯科医師					4										4
事務		1	28	16											45
医療技術	臨床検査								34	10	7				51
	衛生検査								2						2
	診療放射線					37									37
	薬剤師							1			1	19			21
	理学療法士				4										4
	作業療法士				1										1
	栄養士												9		9
	心理				2										2
	福祉指導				4										4
	視能訓練士				3										3
	福祉技術				1										1
	歯科技工士				1										1
医療技術				4										4	
小計				4	16	37		1	36	10	8	19	9	140	
看護要員	助産師													2	2
	看護師							2						531	533
	歯科衛生													2	2
小計							2						535	537	
その他	機械			1											1
	電気			1											1
	調理												18		18
	その他			4	4									14	22
小計			6	4								18	14	42	
合計	3	1	34	24	127	43	4	4	38	15	10	19	27	549	898

(平成17年3月31日現在)

## (2) 看護部職員配置表

## ア 病棟

病棟名 (診療科名)	稼働病床 単位(床)	夜勤体制 準-夜	人員		
			看護師等	医療作業	合計
114(内)	48	3-3	24		24
113(外・耳・口)	50	4-3	26		26
112(外・泌)	50	4-3	26		26
111(外)	50	4-3	26		26
110(脳外・神内)	48	3-3	26	1	27
109(外)	50	4-3	26		26
108(脳外・整・特別・短)	48	4-3	23	1	24
107(内)	48	3-3	23	1	24
106(化療・放)	50	4-3	27	1	28
105(内・総診)	47	3-3	23		23
104(内・短・ターミナル)	31	3-2	19		19
210(内・短)	48	3-3	26	1	27
209(皮・形・内・短)	43	3-3	23		23
208(内・短)	48	3-3	23		23
207(感・小)	36	3-3	20		20
206(無菌・R I・R a)	12	3-3	19	1	20
205(小・眼・短)	48	3-3	23	1	24
204(婦・外)	46	3-3	24	1	25
I C U		2-2	15	1	16
合計	801		442	9	451

(平成17年3月31日現在)

## イ 外来

診療科	人員	
内科	9(9)	
小児科		
耳鼻咽喉科		
外科	13(13)	
整形外科		
脳神経外科		
形成外科		
皮膚科		
泌尿器科		
婦人科		
眼科		
歯科口腔外科		
放射線治療		1
感染症科		-
合計	23(22)	

(注)( )内は、嘱託員、非常勤及び臨時職員 (平成17年3月31日現在)

(3) その他の職員配置表

配置	人員		
	看護師等	医療作業	合計
科長室	14	4	18
中材			0
手術室	31		31
輸血	1		1
救急室	8		8
C T・放射線診断 R I	4(2)		4
内視鏡	7(1)	1	8
中央採血	1		1
リスクマネジメント	1		1
感染管理	1		1
看護相談	2		2
総合案内	(3)		0
育休・病休等	32		32
合計	102(6)	5	107

(注)( )内は、嘱託員、非常勤及び臨時職員 (平成17年3月31日現在)

### 3 手術室の運営状況

区分	平成 14 年度	平成 15 年度	平成 16 年度	区分	平成 14 年度	平成 15 年度	平成 16 年度
( 外科関連 )							
胃悪性腫瘍	214	199	197	肺癌	100	88	74
胃十二指腸良性疾患	8	6	7	肺良性疾患	38	7	34
大腸悪性腫瘍	272	339	265	縦隔悪性腫瘍	6	3	6
大腸良性腫瘍	6	39	5	縦隔良性腫瘍	6	15	3
小腸悪性腫瘍	3	5	3	甲状腺癌	6	5	3
食道悪性腫瘍	41	46	48	甲状腺腫	1	6	4
食道良性疾患	6	12	7	その他の悪性腫瘍	19	17	75
肝癌	63	35	48	その他の良性腫瘍	5	0	7
肝良性疾患	0	6	2	イレウス	17	49	26
膵癌	36	33	41	虫垂炎	38	32	33
膵良性疾患	4	1	1	ヘルニア	79	103	92
胆のう・胆管がん	26	14	18	痔核	4	8	4
胆のう・胆管良性疾患	19	35	20	血管外科	5	0	1
胆のう・胆管結石症	108	84	80	その他	80	122	131
乳癌	243	195	202				
乳腺良性疾患	56	120	62	計	1,509	1,624	1,499
( 整形外科関連 )							
脊椎・脊髄腫瘍(原発性)	14	6	8	四肢末梢神経疾患, 脳性麻痺	16	14	11
脊椎・脊髄腫瘍(続発性)	32	38	40	膝関節鏡, 鏡視下手術	8	5	6
脊椎・脊髄非腫瘍性疾患	82	142	140	四肢感染性疾患	25	21	35
四肢人工骨頭・人工関節置換	107	105	109	四肢切断術	3	0	1
四肢関節整形術(人工関節以外)	18	28	19	四肢内固定材除去術	32	42	26
四肢骨・関節外傷	75	75	48	腱鞘切開	13	8	8
四肢軟部組織外傷	13	8	5	その他	16	20	28
四肢腫瘍性疾患(悪性)	15	23	37				
四肢腫瘍性疾患(良性)	23	56	92	計	492	591	613
( 脳神経外科関連 )							
脳腫瘍(原発性)	24	25	39	頭蓋内出血(非外傷性)	2	7	1
脳腫瘍(転移)	17	21	25	外傷性疾病	11	14	12
動脈瘤	3	1	4	奇形	0	1	0
シャント・ドレナージ	23	19	24	その他	10	9	20
脊髄腫瘍(原発・転移)	1	0	1	計	91	97	126
( 皮膚科関連 )							
良性皮膚腫瘍	85	92	101	血管腫	4	2	0
悪性皮膚腫瘍	30	36	28	その他	54	60	35
悪性黒色腫	2	1	2	計	175	191	166

区分	平成 14 年度	平成 15 年度	平成 16 年度	区分	平成 14 年度	平成 15年 度	平成 16 年度
( 形成外科関連 )							
新鮮熱傷	5	4	5	悪性腫瘍及びそれに関する再建	185	175	178
顔面骨折及び顔面軟部組織損傷	3	4	12	瘢痕・瘢痕拘縮・ケロイド	42	42	42
唇列・口蓋裂・ その他の顔面先天異常	5	4	3	褥瘡・難治性潰瘍	46	42	40
手・足の先天異常・外傷	6	7	22	整容外科	2	0	3
その他の先天異常	13	20	9	その他	82	78	73
母斑・血管腫・良性腫瘍	198	188	226	計	587	564	613
( 泌尿器科関連 )							
腎癌	17	32	25	結核	0	0	0
腎盂尿管癌	9	10	9	尿道狭窄	2	4	6
膀胱癌	76	90	56	水腎症	0	1	1
前立腺癌	35	61	50	腎不全	34	24	17
睾丸悪性腫瘍	7	4	5	副腎腫瘍	2	5	6
その他の悪性腫瘍	3	2	1	副甲状腺機能亢進賞	0	0	0
前立腺肥大症	38	37	34	尿失禁	0	1	1
停留睾丸	0	0	0	その他	46	31	25
尿路結石	13	7	7	計	282	309	243
( 婦人科関連 )							
子宮体部良性腫瘍	58	38	37	卵巢良性腫瘍	52	49	48
子宮体部悪性腫瘍	37	37	30	卵巢悪性腫瘍	37	33	36
子宮腺筋症	4	3	4	外陰部悪性腫瘍	1	3	0
子宮頸部悪性腫瘍	47	45	50	その他	34	21	25
子宮頸部境界病変	6	13	8				
妊娠関係	1	2	0	計	277	244	238
( 眼科関連 )							
白内障 ( I O L )	1,188	1,023	1,033	斜視	8	3	4
緑内障 ( 外科手術 )	54	28	15	涙道	12	16	14
網膜・硝子体疾患	186	161	152	眼窩	1	3	4
C M V 網膜炎 ( 延べ施行回数 )	55	31	63	網膜 ( レーザー )	176	141	113
眼瞼内反	8	9	10	緑内障 ( レーザー )	36	20	8
眼瞼・結膜腫瘍	5	9	3	後発白内障 ( レーザー )	135	118	90
眼瞼下垂	11	5	6	その他	0	10	19
眼瞼 ( その他 )	0	1	0	外来小手術	161	126	70
角膜移植	0	0	0				
翼状片	5	9	7	計	2,041	1,713	1,611

区分	平成 14 年度	平成 15 年度	平成 16 年度	区分	平成 14 年度	平成 15 年度	平成 16 年度
(耳鼻咽喉科関連)							
慢性中耳炎	1	14	15	下咽頭癌	4	5	2
滲出性中耳炎	3	4	8	中咽頭癌	1	1	2
慢性副鼻腔炎	28	64	58	口腔癌(舌・口腔)	3	4	2
術後性頬部嚢腫	2	5	2	副鼻腔癌	1	2	5
鼻中隔彎曲症	9	13	24	甲状腺癌	4	5	11
アレルギー性鼻炎(レーザーを含む)	11	10	5	耳下腺腫瘍(良性)	22	16	23
慢性扁桃炎	21	22	21	唾石症	1	10	5
アデノイド増殖症	9	5	5	その他	139	97	131
声帯ポリープ・嚔声	21	27	47				
喉頭癌	20	15	9	計	300	319	375
(歯科口腔外科関連)							
舌癌	18	10	23	顎嚢胞	10	0	9
歯肉癌	14	16	13	顎骨骨折	0	0	10
口底癌	4	4	4	蜂窩織炎	1	0	0
頬粘膜癌	5	4	3	顎炎	0	0	0
頸部転移癌	28	26	25	唾石症	0	0	1
顎骨腫瘍	0	0	2	貯留嚢胞	0	0	0
舌良性腫瘍	2	0	3	埋伏歯	0	0	4
歯肉腫	2	0	1	血友病の手術	0	0	0
頬部良性腫瘍	4	1	2	その他	50	32	33
唾液腺腫瘍	1	1	2	計	139	94	135

#### 4 中央滅菌材料室の運営状況

##### (1) 院内滅菌物品の作成状況

区分		平成 14 年度	平成 15 年度	平成 16 年度
院内滅菌作成量	形成セット	668	743	713
	皮形鉗子立セット	254	573	565
	ミラーセット	51	36	56
	経皮胆管造影セット	69	73	75
	ラルストロンセット	32	72	86
	ハイパーサーミア	71	42	29
	ウロコップセット	438	129	91
	ジャムシティ・日野特大針セット	27	31	35
	口腔・口角鉤セット	31	54	17
	マスク・タオル・手洗いブラシ等	254	313	211
	その他のセット類	1,159	1,229	1,633
	注射器・浣腸器	1,909	1,965	873
	注腸チューブ類・ガイドワイヤー	449	579	254
	気切・O2 マスク・Y用カニューラ等	3,464	4,557	4,086
	コック・コネクター	2,094	2,060	1,377
	膀胱洗セット	0	290	71
	その他単品類	14,715	17,182	12,658
	合計	25,685	29,928	22,830
	放射診断	トレセット	134	0
放 2F ガス滅菌		1,166	1,277	852
放 2F カスト類		108	135	101
放 2F その他		1,704	1,760	1,160
合計		3,112	3,172	2,120
院内材料作成量	無菌室	81,533	242	300
	当ガーゼ	95,900	105,650	111,520
	ガーゼ折り	47,275	71,060	53,323
	コメ・八折ガーゼ・Yガーゼパック	46,160	50,480	46,651
	膿盆	8,760	8,900	8,240
	その他	22,554	97,429	65,369
合計	302,182	333,761	285,403	

( 2 ) 外注滅菌物品の作成状況

区分		平成 14 年度	平成 15 年度	平成 16 年度
外注滅菌委託量	鉗子立セット	32,253	27,310	25,828
	包交セット	3,396	9,811	9,156
	気管切開セット	146	121	96
	骨髄穿刺セット	490	528	461
	T P Nセット	3,082	2,661	2,549
	反ガーゼセット	20,161	21,818	21,512
	クスコセット	0	634	601
	縫合セット	117	74	51
	ルンバールセット	515	586	680
	回路鉗子セット	1,816	1,379	1,587
	導尿セット	968	884	856
	湿布・万能壺・ボール・綿セット	10,281	6,551	4,634
	鑷子単品	12,129	15,468	14,635
	耳鼻科用各セット	3,439	2,683	303
	ゴム手袋缶	954	2,889	2,970
	ペアン・コッヘル・剪刀類単品	14,691	9,387	8,507
	クスコ単品	1,386	1,354	1,523
	ボード・肛門鏡	1,629	1,832	1,039
	その他	9,358	11,896	9,006
	合計	116,811	117,866	105,994
手術室(外注)	鉗子立セット	4,668	4,627	4,392
	硬膜外穿刺セット	4,323	4,849	4,709
	導尿セット	968	884	856
	O R 四角布類セット	11,441	10,709	10,107
	合計	21,400	21,069	20,064

( 3 ) 滅菌作業の状況

区分	平成 14 年度		平成 15 年度		平成 16 年度	
	滅菌個数	(再掲) 手術室用	滅菌個数	(再掲) 手術室用	滅菌個数	(再掲) 手術室用
滅菌バッグ	236,741	46,293	178,049	23,857	180,358	27,107
布包	20,086	14,974	18,179	12,858	20,982	14,248
ケッテル類(丸)	3,569	2,233	2,972	2,339	2,968	2,339
ケッテル類(角)	2,556	2,207	2,112	2,088	2,297	2,088
ガス	50,118	13,436	45,431	13,821	45,843	13,821
合計	313,070	79,143	246,743	54,963	252,448	59,603

( 4 ) ガス・オートクレーブの滅菌状況

区分	平成 14 年度		平成 15 年度		平成 16 年度	
	件数	1 日平均	件数	1 日平均	件数	1 日平均
ガス滅菌運転数	1,023	4	945	4	1,010	4
ガス滅菌数	50,118	204	45,431	183	45,843	187
オートクレーブ運転数	4,953	20	4,002	16	4,432	18
オートクレーブ滅菌数	213,032	866	156,073	629	160,762	656

5 放射線診療科の運営状況

( 1 ) 放射線診療科 ( 診断 )

区分		平成 14 年度		平成 15 年度		平成 16 年度	
		患者数	取扱件数	患者数	取扱件数	患者数	取扱件数
単 純 ・ 特 殊	単純	60,240	142,901	62,100	146,486	55,892	122,300
	断層	40	208	40	211	0	0
	パントモ等	1,445	1,550	1,792	1,795	1,570	1,769
	歯科	434	520	469	520	82	84
	小計	62,159	145,179	64,401	149,012	57,544	124,153
造 影	消化管	3,290	53,295	3,065	48,814	2,186	38,468
	胆肝膵	560	3,136	483	2,695	285	1,137
	腎・膀胱	1,401	6,373	1,096	4,902	866	3,747
	脊椎腔	89	689	126	965	101	699
	その他	499	2,190	547	2,447	929	4,749
	小計	5,839	65,683	5,317	59,823	4,367	48,800
血 管 造 影	脳血管	48	2,111	34	1,942	75	3,914
	心臓血管	28	505	37	556	23	358
	胸腹血管	631	20,924	565	18,052	479	14,196
	四肢血管	12	154	8	82	9	186
	小計	719	23,694	644	20,632	586	18,654
C T	頭部 C T	2,921	97,017	3,098	94,968	3,507	91,855
	躯幹 C T	12,008	957,138	12,861	1,136,122	14,111	1,436,149
	四肢 C T	6	242	37	2,753	76	7,528
	小計	14,935	1,054,397	15,996	1,233,843	17,694	1,535,532
M R I	頭部 M R I	3,695	377,177	4,200	440,614	3,585	403,987
	躯幹 M R I	1,708	134,823	2,218	205,580	3,056	258,349
	四肢 M R I	110	9,710	163	14,625	169	15,360
	小計	5,513	521,710	6,581	660,819	6,810	677,696
透視		35	35	70	70	196	185
合計		89,200	1,810,698	93,009	2,124,199	87,197	2,405,020

## (2) 放射線診療科(核医学)

区分		平成 14 年度		平成 15 年度		平成 16 年度	
		患者数	件数	患者数	件数	患者数	件数
シンチゲラム	SPECT	461	3,476	453	3,368	449	2,864
	Whole Body	2,374	10,484	2,392	10,460	2,417	10,812
	Dynamic	226	1,268	281	1,356	294	2,052
	Static	327	1,844	385	2,000	387	1,956
	小計	3,388	17,072	3,511	17,184	3,547	17,684
機能検査		34	68	25	51	36	144
試料測定		0	0	0	0	0	0
治療		56	224	76	304	72	292
合計		3,478	17,364	3,612	34,723	3,655	18,120

## (3) 放射線診療科(治療)

区分		平成 14 年度		平成 15 年度		平成 16 年度		
		患者数		患者数		患者数		
		延数	1日平均	延数	1日平均	延数	1日平均	
高エネルギー	X線	20,392	82.9	21,569	87.0	22,755	91.8	
	電子線	1,281	5.2	1,629	6.6	1,621	6.5	
	再掲	ラジオサージャリー	22	0.1	19	0.1	29	0.1
		術中照射	51	0.2	51	0.2	61	0.2
全身照射		25	0.1	42	0.2	40	0.2	
密封小線源	$^{60}\text{Co}$ (ラルス)	25	0.1	23	0.1	40	0.2	
	Ra針、Auグレイン	5	0.0	2	0.0	4	0.0	
非密封線源(RI治療)		56	0.2	76	0.3	74	0.3	
温熱療法		36	0.1	21	0.1	24	0.1	
小計		21,795	88.6	23,320	94.0	24,518	98.9	
シミュレーター		1,167	4.7	1,169	4.7	1,273	5.1	
高エネルギー撮影(LG)		2,238	9.1	2,310	9.3	2,502	10.1	
CTシミュレーター		864	3.5	890	3.6	988	4.0	
小計		4,269	17.4	4,369	17.6	4,763	19.2	
合計		26,064	106.0	27,689	111.6	29,281	118.1	

6 輸血・細胞治療科の運営状況

( 1 ) 輸血用血液の取扱状況

区分	平成 14 年度		平成 15 年度		平成 16 年度	
	件数	単位数	件数	単位数	件数	単位数
輸血申込数	2,278	-	7,713	-	9,857	-
輸血使用数	2,102	13,172	7,626	49,914	9,068	47,281
日赤血合計	2,004	12,984	7,498	48,860	8,712	46,532
全血	0	0	0	0	0	0
赤血球	1,050	3,527	3,989	11,403	4,373	10,897
血小板濃厚液	773	8,185	2,982	33,660	3,390	34,100
新鮮凍結血漿	181	1,272	527	3,797	949	1,535
自己血	98	188	562	1,054	356	749
アルブミン計	554	-	1,338	-	1,508	-
P P F	109	310	118	301	-	-
アルブミン ( 25%、50ml )	-	-	276	571	405	747
アルブミン ( 25%、50ml )	39	43	128	233	199	270
アルブミン ( 25%、50ml )	396	518	835	1,305	858	1,123
アルブミン ( 25%、50ml )	10	20	66	106	46	72

( 注 ) P P F は平成 16 年度よりアルブミン 5 % に変更

( 2 ) 血漿タンパク製剤の取扱状況

区分	平成 14 年度	平成 15 年度	平成 16 年度
アルブミン製剤使用量計	30,447	26,835	24,231

(3) 輸血・細胞治療科の採血室の運営状況

区分		平成 14 年度	平成 15 年度	平成 16 年度	
自己血 採取	症 例 数	骨髄ドナー	40	41	30
		手術患者	384	521	359
		オリエンテーション	89	169	156
	単位数	513	731	545	
自己フィブリン糊製造		-	12	60	
骨髄処理	骨髄採取管理	36	42	47	
	血漿除去	6	11	13	
	赤血球除去	6	6	8	
末梢血幹 細胞採取	自己	25	31	16	
	同種	41	17	20	
	合計	66	48	36	
末梢血幹細胞凍結		-	35	16	
ドナーリンパ球採取		-	7	5	
ドナーリンパ球凍結		-	4	1	
臍帯血処理		5	25	10	
白血球吸着療法	症例数	12	13	17	
	回数	32	63	94	
骨髄バンク調整 医師業務	確認検査	12	11	11	
	最終同意	5	2	2	
	合計	17	13	13	

## (4) 輸血・造血幹細胞移植関連検査の状況

区分		平成 14 年度	平成 15 年度	平成 16 年度
輸血検査	血液型 ( A B O + R h )	4,541	4,620	4,909
	血液型 ( 交差試験 )	5,544	5,850	5,810
	血液型 ( 合計 )	10,085	10,470	10,719
	不規則抗体 ( 合計 )	10,045	10,658	10,286
	抗体同定	492	364	276
	直接クームス	44	75	30
	間接クームス	44	42	30
	交差適合試験	10,479	8,689	7,571
造血幹細胞移植検査	患者数	142	316	205
	血液型	290	384	327
	吸着解離試験	128	131	75
	抗体価	817	932	907
	直接クームス	279	292	323
	トランスフェラーゼ	354	297	62
組織適合性検査	H L A ( 患者 )	81	63	59
	H L A ( 家族 )	137	86	70
	H L A ( 合計 )	218	149	129
	血小板抗体	438	358	255
白血病診断・移植	表面抗原 ( 件数 )	201	231	274
	表面抗原 ( 抗体数 )	4,327	6,728	8,221
	細胞凍結保存	161	161	-
	コロニー	56	56	35
血液照射	R C ・ M A P ( 本数 )	6,845	6,268	5,951
	P C ( 本数 )	2,652	3,198	2,832
	合計	9,497	9,466	8,783

7 内視鏡科の運営状況

区分		平成 14 年度	平成 15 年度	平成 16 年度		
検査	上部内視鏡	7,093	7,397	7,316		
	下部内視鏡	2,645	2,775	3,038		
	膵胆管造影	183	143	167		
	超音波内視鏡	103	205	173		
	気管支鏡	661	449	375		
検査総数		10,685	10,969	11,069		
治療及び処置	E I S	-	119	74		
	E V L	-	27	38		
	E R M	食道	76	82	97	
		胃	59	86	74	
		大腸	158	183	191	
	ポリペクトミー	G F	16	5	7	
		C F	356	329	353	
	レーザー	G F	-	3	10	
		B F	-	4	5	
	A P C	G F	-	129	159	
	プジー		163	263	233	
	ステント挿入	G F	-	14	30	
		E R C P	-	4	7	
		B F	-	2	5	
	異物除去		-	19	26	
	E S T		-	19	23	
	砕石		-	18	10	
	E N B D / E R B D		-	12/4	13/7	
	止血処理	クリップ法	G F	-	22	21
			C F	-	205	169
		エタノール局注		-	12	9
		H S E (高張Naエピネ)		-	44	24
	マーキング	点墨法	G F	-	5	
			C F	-	16	47
		クリップ法	G F	-	24	16
			C F	-	40	34
	留置スネア		-	13	15	
	胃瘻造設術 ( P E G )		-	17	15	
	処置件数		-	2,742	1,734	
	感染症 / H I V		-	2,545/87	2,903/86	
	緊急内視鏡	G F	-	145	150	
		C F	-	61	65	
		E R C P	-	8	9	
B F		-	15	9		
予約外 (当日申し込み)		-	1,004	841		

8 臨床検査科の運営状況

( 1 ) 全体件数

区分		平成 14 年度	平成 15 年度	平成 16 年度	
形態部門	一般	尿定性	46,983	47,002	44,158
		尿沈査	43,392	42,787	34,881
		糞便	2,486	2,474	1,885
		採取液	0	0	0
		その他	639	740	869
	血液	血球計数	185,281	191,630	185,116
		形態検査	122,203	124,558	132,820
		その他	11,911	10,180	8,676
	採血業務		81,949	85,190	82,116
	小計		494,844	504,561	490,521
自動化部門	臨床化学	生化学	2,387,071	2,410,984	2,335,757
		生化学	117,017	118,591	119,091
		その他	21,321	22,030	20,943
	尿・髄液等定量		21,312	20,620	19,108
	凝固検査		89,379	79,429	72,867
	血液ガス		12,055	9,763	10,263
	免疫血清	感染症関連	31,156	30,944	28,591
		肝炎関連	32,765	31,448	28,961
		自己免疫	17,014	14,892	9,986
		血漿蛋白細胞	164,841	169,482	170,138
		その他	0	0	0
	小計		2,893,931	2,908,183	2,815,705
微生物検査	細菌検査	鏡検	11,755	10,138	8,095
		培養・同定	19,506	14,343	15,685
		感受性	4,148	3,570	3,481
		抗酸菌	3,049	2,882	2,147
		その他	3,786	4,650	6,405
	遺伝子検査		6,530	6,773	6,722
	小計		48,774	42,356	42,535
生理部門	生理検査	呼吸機能	10,715	12,283	10,957
		心電図	13,748	14,350	13,756
		脈波ポリグラフ	359	399	253
		超音波	12,453	12,358	12,652
		脳波	386	351	353
		誘発電位	28	30	15
		筋電図	213	183	179
		サーモグラフィ	466	508	363
		その他	189	288	300
小計		38,557	40,750	38,828	
院内検査合計		3,476,106	3,495,850	3,387,589	
委託検査		73,010	73,874	69,842	
総合計		3,549,116	3,569,724	3,457,431	
職員検診・精度管理等		475,702	325,878	354,350	

( 2 ) H I V 精密検査の件数

区分	平成 14 年度	平成 15 年度	平成 16 年度
細胞性免疫	5,048	4,301	4,579
ウエスタン・プロット法	309	220	190
合成ペプチド	106	110	95

( 3 ) 遺伝子検査 ( P C R 法 ) の件数

区分	平成 14 年度	平成 15 年度	平成 16 年度
H I V	3,792	3,547	4,096
結核菌	1,996	1,940	1,912
H C V	2,203	2,270	1,603

( 4 ) 腫瘍マーカー検査の件数

区分	平成 14 年度	平成 15 年度	平成 16 年度
総件数	126,141	136,607	125,884
院内実施件数	106,322	111,416	104,777

( 注 1 ) 項目数は 30 項目

( 注 2 ) 院内実施腫瘍マーカー項目

A F P、C E A、C A 19-9、C A 15-3、C A 125、フェリチン、S C C、  
2 - M G、P A、P A P、P I V K A の 11 項目

## 9 病理科の運営状況

区分		平成 14 年度	平成 15 年度	平成 16 年度
細胞診	件数	12,883	13,634	13,251
	標本枚数	20,120	21,648	18,986
組織診	件数	10,769	11,512	11,770
	ブロック数	41,552	41,404	47,039
	標本枚数	101,745	95,093	139,946
組織化学件数		3,284	2,912	3,046
電子顕微鏡		156	122	132
剖検件数		82	88	69
剖検率 (%)		12.5	14.4	10.3

10 薬剤科の運営状況

( 1 ) 調剤・製剤の状況

区分			平成 14 年度		平成 15 年度		平成 16 年度	
			合計	1 日平均	合計	1 日平均	合計	1 日平均
調剤	処方せん枚数	外来	96,002	392	97,494	398	72,343	295
		入院	185,309	756	193,222	789	201,237	821
		合計	281,311	1,148	290,716	1,187	273,580	1,117
	処方件数	外来	319,282	1,303	321,543	1,312	314,769	1,285
		入院	619,420	2,528	607,503	2,480	724,384	2,957
		合計	938,702	3,831	929,046	3,792	1,039,153	4,241
	特殊処方枚数	入院注射薬	77,543	317	87,087	355	82,826	338
		麻薬	17,740	72.4	18,653	76.1	21,031	85.8
	製剤	製剤件数	1,348	5.5	1,348	5.5	1,092	4.5
製剤剤数		156,083	637	136,021	555	136,259	556	

( 2 ) 製剤件数の内訳

区分	平成 14 年度	平成 15 年度	平成 16 年度
内用散剤	397	44	19
内用液剤	153	116	132
頓服剤	139,259	120,593	123,646
外用散剤	8,378	8,399	465
外用液剤	1,140	1,308	1,233
軟膏・坐剤	288	235	609
点眼・耳・鼻剤	3,769	3,292	3,973
滅菌外用液剤	1,214	1,229	4,431
注射剤	1,485	805	1,751
合計	156,083	136,021	136,259

## (3) 薬効分類別の出庫金額比率

区分	平成 14 年度	平成 15 年度	平成 16 年度
中枢神経用薬	2.8	2.6	2.2
末梢神経用薬	0.6	0.6	0.5
感覚器官用薬	1.4	1.2	0.9
循環器官用薬	3.9	3.3	2.6
呼吸器官用薬	0.7	0.6	0.5
消化器官用薬	6.9	6.9	6.2
ホルモン剤	2.9	2.9	3.3
泌尿生殖肛門用薬	0.3	0.3	0.2
外皮用薬	1.3	1.2	0.9
ビタミン剤	0.8	0.6	0.4
滋養強壯薬	2.7	2.6	2.5
血液体液用薬	7.1	7.4	7.6
人工透析薬	0.1	0.1	0.1
その他の代謝性医薬品	6.4	6.9	6.3
腫瘍用薬	20.2	21.9	23.1
アレルギー用薬	0.4	0.4	0.3
生薬・漢方製剤	0.1	0.1	0.1
抗生物質	6.0	7.0	6.8
化学療法剤	23.1	21.4	23.9
生物学的製剤	4.2	4.2	3.1
寄生動物用薬	0.1	0.1	0.1
調剤用薬	0.2	0.2	0.1
診断用薬	4.7	4.9	4.9
公衆衛生用薬	0.3	0.3	0.3
麻薬	2.2	2.0	2.8
その他	0.5	0.5	0.4
合計	100.0	100.0	100.0

## (4) 薬品管理の件数

区分	平成 14 年度	平成 15 年度	平成 16 年度
薬品入庫件数	29,537	30,448	30,448
薬品出庫件数	255,808	257,269	257,269

## (5) 服薬指導等の状況

区分		平成 14 年度	平成 15 年度	平成 16 年度
服薬指導件数	入院	11,284(5,330)	10,981(5,271)	6,949(4,034)
	外来	14,196	14,779	9,758
薬事委員会取扱件数		143	400	292
医薬品情報業務	収集	3,476	2,581	2,907
	提供	8,794	2,197	1,464
外来化学療法延患者数		-	6,734	7,374

(注)( )内は薬剤管理指導料申請患者数

## (6) お薬相談の状況

区分		平成 14 年度		平成 15 年度		平成 16 年度	
		合計	月平均	合計	月平均	合計	月平均
質問事項	総合相談	4	0.33	5	0.42	3	0.25
	薬の変更	11	0.92	42	3.50	77	6.42
	薬効	10,294	857.8	11,265	938.8	6,900	575.0
	薬の用法	12,922	1,076.8	13,338	1,111.5	8,674	722.8
	薬の副作用	8,953	746.1	9,986	832.2	5,872	489.3
	その他	104	8.7	149	12.4	150	12.5
	合計	32,288	2,690.7	34,785	2,898.8	21,676	1,806.3
患者実数		14,051	1,170.9	14,237	1,186.4	9,648	804.0
医師への問合せ数		63	5.25	150	12.5	132	11
薬剤情報提供	10点	9,376	781	10,136	845	7,337	611
	15点	1,156	96	1,548	129	95	8

## (7) 院外処方せんの発行状況

区分	平成 14 年度		平成 15 年度		平成 16 年度	
	合計	1日平均	合計	1日平均	合計	1日平均
発行枚数	137,128	560	135,754	554	144,123	588
発行率(%)	58.8	-	58.2	-	66.6	-

## (8) 薬剤管理指導の状況

区分	平成 14 年度	平成 15 年度	平成 16 年度
年間	9,802	9,792	6,455
月平均	817	816	538

(注) 350点/件のみ集計

11 栄養科の運営状況

(1) 食種別の食事件数

区分		平成 14 年度		平成 15 年度		平成 16 年度	
		累計	1 日平均	累計	1 日平均	累計	1 日平均
一般食	成人食	421,872	1,153	421,243	1,154	444,679	1,218
	離乳食	768	2	510	1	394	1
	幼児食	2,621	7	2,757	8	1,877	5
	学齢児食	1,048	3	2,170	6	360	1
	小計	426,309	1,165	426,680	1,169	447,310	1,225
特別食	エネルギー調整食	42,023	115	40,289	110	41,187	113
	エネルギー塩分調整食	17,793	49	15,932	44	16,831	46
	たん白塩分調整食	25,470	70	24,862	68	20,864	57
	塩分制限食	21,243	58	18,385	50	16,720	46
	高たん白食	3,545	10	5,896	16	645	2
	脂肪制限食	5,107	14	4,805	13	5,749	16
	術後食	10,059	27	10,609	29	10,344	28
	潰瘍食	10,173	28	11,441	31	10,938	30
	検査食	2,729	7	2,606	7	2,448	7
	貧血食	514	1	202	1	1,815	5
	移植食	5,257	14	4,889	13	5,040	14
	経管栄養食	7,214	20	5,279	14	5,635	15
	その他特別食	18,304	50	13,540	37	16,672	46
	小計	169,431	463	158,735	435	154,888	425
調乳	1,634	4	1,485	4	1,339	4	
合計	597,374	1,632	586,900	1,608	603,537	1,654	

(2) 材料費

(円)

区分	平成 14 年度	平成 15 年度	平成 16 年度
食材料費 ( 予算 )	249,668,719	255,345,795	256,451,277
食材料費 ( 支出 )	188,435,578	193,421,943	197,614,457

( 3 ) 栄養食事指導の件数

区分		平成 14 年度		平成 15 年度		平成 16 年度	
		入院	外来	入院	外来	入院	外来
個人指導	糖尿病	519	855	500	772	360	585
	糖尿病性腎症	39	34	44	17	58	64
	心臓病	5	10	7	6	14	1
	高血圧症	22	20	18	26	28	26
	腎臓病	201	211	283	229	195	259
	高脂血症	8	146	11	125	7	73
	肝臓病	6	47	4	46	1	22
	消化器術後	96	158	158	88	175	26
	胃腸病	2	-	9	-	5	-
	貧血	2	-	1	11	-	-
	肥満	7	39	5	51	4	32
	その他	39	34	38	24	43	34
	合計	932	1,361	1,063	1,224	890	1,122
	集団指導	糖尿病教室	回	175		175	
人			1,881		1,689		1,236
その他		回	2		-		-
		人	4		-		-
病棟訪問		210		300		351	

12 リハビリテーションの運営状況

区分		平成 14 年度		平成 15 年度		平成 16 年度	
		件数	1 日平均	件数	1 日平均	件数	1 日平均
運動療法		23,670	97	21,454	88	15,055	61
作業療法		4,016	16	5,721	23	4,225	17
言語療法		6,643	27	8,197	33	7,807	32
患者数	入院	17,097	70	17,615	72	17,387	71
	外来	3,348	14	3,466	14	2,558	10

### 13 看護相談室の運営状況

#### (1) 患者数

区分	平成 14 年度	平成 15 年度	平成 16 年度
相談患者	474	594	662
新規患者数	-	460	484
訪問看護ステーション導入数	108	124	142
往診医導入数	61	70	69
在宅死亡数	19	31	23

#### (2) 医療依存度

区分	平成 14 年度	平成 15 年度	平成 16 年度
HPN患者	81	86	89
HOT患者	133	164	154
人工呼吸器	0	2	1
ストーマ患者	106	95	72
PTCD	-	-	6
脳室ドレナージ	1	0	-
胸腔ドレーン	1	0	1
腎カテーテル	10	7	8
尿カテーテル	20	27	35
気管切開	11	17	23
経管栄養	11	18	27
褥瘡	8	8	38
硬膜外ポート	-	-	2
開放創	6	10	14

#### (3) 疾患別の相談患者数

区分	平成 14 年度		平成 15 年度		平成 16 年度	
	患者数	割合	患者数	割合	患者数	割合
癌	317	67%	376	63%	428	64%
慢性呼吸器疾患	81	17%	94	16%	74	11%
難病（特定疾患）	24	5%	48	8%	57	9%
その他（脳梗塞等）	52	11%	76	13%	103	16%
合計	474	100%	594	100%	662	100%

#### (4) 院内相談・調整の件数

区分	平成 14 年度	平成 15 年度	平成 16 年度
患者本人	1,606	2,065	2,228
家族・知人	1,507	1,757	1,781
看護師	1,782	2,302	2,069
医師	1,225	1,585	1,706
MSW	139	251	361
その他	118	117	112

( 5 ) 院外相談・調整の件数

区分	平成 14 年度	平成 15 年度	平成 16 年度
在宅医	116	186	260
訪問看護ステーション	778	1,244	1,348
ケアマネージャー	294	508	500
区・介護センター	74	34	68
保健師	28	22	22
M S W	50	59	178
業者	581	772	488

( 6 ) テーマ別相談・調整の件数

区分	平成 14 年度	平成 15 年度	平成 16 年度
患者情報	3,032	4,814	5,035
在宅医	522	925	1,043
訪問看護	1,359	1,870	1,814
受診・入院	257	527	433
衛生材料	303	394	404
介護用品	694	431	386
診療情報提供	249	177	160
訪問看護指示書	254	489	428
H P N	667	1,147	1,036
H O T	1,612	1,469	1,175
ストーマ	1,121	875	658
D P C ( 退院計画会議 )	47	72	85

14 医療相談室の運営状況

( 1 ) ケースワーク業務分類別の件数

区分	平成 14 年度	平成 15 年度	平成 16 年度
受診援助	385	244	263
入院援助	177	280	234
退院援助	4,014	6,781	6,271
療養上の問題調整	2,168	2,951	4,684
経済問題調整	4,491	4,465	4,885
就労問題調整	40	16	119
住宅問題調整	258	117	87
教育問題調整	2	9	23
家族問題調整	348	211	73
日常生活援助	669	510	307
心理、情緒的援助	121	337	103
医療における人権擁護	213	16	19
合計	12,886	15,937	17,068

( 2 ) ケースワーク方法別援助件数

区分	平成 14 年度	平成 15 年度	平成 16 年度
面接	5,569	6,318	6,783
電話	6,454	9,285	10,067
訪問	809	10	11
文書	54	324	207
合計	12,886	15,937	17,068

14 病歴室の運営状況

区分	平成 14 年度		平成 15 年度		平成 16 年度	
	総数	1 日平均	総数	1 日平均	総数	1 日平均
外来病歴出庫数	361,841	1,231	356,431	1,208	323,978	1,102
検査伝票貼付数	413,053	1,405	436,303	1,479	180,053	612
新規発生カルテ数	14,174	48	14,286	48	14,039	48
閲覧件数	77,607	-	92,737	-	81,474	-
入院	54,358	-	61,794	-	25,354	-
外来	23,249	-	30,943	-	56,120	-

15 その他の運営状況

(1) 寝具・リネンの品名及び数量

ア 患者用寝具の数量

品名	区分	年間数量	1床当必要数	現状の洗濯基準
枕	大人	847	1個	
	児童	31	1個	
	乳児	16	1個	
枕カバー	大人	2,543	3枚	アイロン仕上げ
	児童	93	3枚	
	乳児	49	3枚	
肌掛布団	大人	847	1枚	補修、乾燥
	児童	31	1枚	
	乳児	16	1枚	
布団カバー	大人	2,543	3枚	
	児童	93	3枚	
	乳児	49	3枚	
シーツ	大人	2,543	3枚	アイロン仕上げ、補修
	児童	93	3枚	
	乳児	49	3枚	
パット		449	0.5枚	補修、乾燥
ラバーシーツ		1,787	2枚	補修、乾燥
横シーツ		1,787	2枚	補修、乾燥
タオルケット		2,685	3枚	補修、乾燥
マットレス	(カバー付き)	894	1枚	丸洗い、補修、乾燥

イ その他の寝具の数量

品名	区分	年間数量	1床当必要数	現状の洗濯基準
枕	当直用、仮眠用、透析患者、検査患者、外来用	41,133	1個	丸洗い、補修
枕カバー	当直用、仮眠用、透析患者、検査患者、外来用	41,133	1枚	アイロン仕上げ、補修
肌掛布団	仮眠用、外来用	28,046	1枚	丸洗い、補修
掛布団	当直用	10,585	1枚	
シーツ	当直用、仮眠用、透析患者、検査患者、外来用	55,504	仮眠用及び検査患者は2枚、その他は1枚	アイロン仕上げ、補修
敷布団	仮眠用	25,550	1枚	
タオルケット	仮眠用、透析患者、外来用	30,236	1枚	丸洗い、補修
包布	仮眠用、透析患者、外来用	30,236	1枚	アイロン仕上げ、補修
マットレス	仮眠用	19,345	1枚	丸洗い、補修
マットレス(カセット型)	検査患者、外来用	2,808	1枚	
ベッドパット	外来用	2,496	1枚	丸洗い、補修
ラバーシーツ	外来用	4,992	2枚	丸洗い、補修
横シーツ	外来用	4,992	2枚	アイロン仕上げ、補修

ウ 床ずれ予防患者用マットレス

年間枚数	約 7,300 枚
------	-----------

(注) 現在の仕様は、100%天然のゴム発泡素材をフィルムで包まれた耐圧分散効果に優れ、さらにラミネート全面被覆による完全防水・抗菌であり、かつ難燃加工でギャッジベッドにも対応できるもの。

エ リネン対象物品・数量・仕上げ

品名	区分	年間数量	仕上げ
白衣		124,000	プレス、漂白
調理衣		3,700	プレス、漂白
予防衣		12,600	プレス
手術衣		19,600	漂白
手術衣	男用・上	19,000	プレス
手術衣	男用・下	19,000	プレス
手術衣	女用・上	12,000	プレス
手術衣	女用・下	12,000	プレス
患者手術衣		5,000	プレス
患者覆い		100	
検査衣	上	50	プレス、糊付け、漂白
検査衣	下	50	プレス、糊付け、漂白
患者ガウン		20,800	プレス
解剖衣	上	400	プレス
解剖衣	下	400	プレス
白ズボン		36,900	プレス、漂白
透析衣		20	漂白
看護ベルト		20	プレス、糊付け、漂白
帽子	各種	19,100	プレス、糊付け、漂白
前掛		14,800	プレス、漂白
三角布		100	プレス、糊付け、漂白
ガーゼ		38,000	漂白
開腹ガーゼハンカチ		7,000	漂白
ストキネット		8,400	プレス、糊付け、漂白
シーツ		1,100	プレス、糊付け、漂白
毛布カバー		400	
包布		1,300	
枕カバー		19,000	
毛布		400	
タオルケット		2,700	
枕	各種	1,300	
肌着		2,600	
ねまき		350	
タオル		94,000	漂白
バスタオル		67,000	漂白

品名	区分	予定数量	仕上げ
オシボリタオル	ぬれタオル	887,000	漂白
四角布	大	32,000	漂白
四角布	中	26,000	漂白
四角布	小	24,000	漂白
診察ベッドカバー		7,000	プレス、糊付け、漂白
手術台カバー		2,500	プレス、糊付け、漂白
シートカバー		20	
ストレッチャーカバー		20	プレス、糊付け、漂白
回診車カバー		20	プレス、糊付け、漂白
器械カバー		2,500	プレス、糊付け、漂白
便器カバー		4,000	
湯たんぽカバー		18,000	
氷のう袋		3,000	
器械ふき		27,000	
便器ふき		50	
胸帯		50	プレス、漂白
腹帯		150	プレス、漂白
T字帯	各種	50	プレス、漂白
抑制帯		13,000	プレス、漂白
マスク		18,000	
靴下		46,000	
足袋		100	漂白
軍手		800	
綿手袋		500	
ナップザック		400	
スクリーン布		30	プレス
足マット		6,000	
テーブルクロス		20	プレス、糊付け、漂白
ナースパット	大	700	
ナースパット	中	600	
ナースパット	小	4,000	
ランドリーバック		50	

(2) 駐車場の駐車台数と利用料金

駐車台数：254 台

区分	料金	時間
患者及び患者付添い者	100 円	3 時間まで
	100 円 / 1 時間	3 時間超
見舞い・面会者	100 円	3 時間まで
	100 円 / 1 時間	3 時間超
一般利用者	400 円	1 時間
身体障害者等（一般利用者を除く）	無料	
生活保護受給者等特に必要と認める患者	無料	

(3) 公衆電話の設置台数

区分	実設置台数	備考
14 階	2	E Vホール
13 階	2	E Vホール
12 階	2	E Vホール
11 階	2	E Vホール
10 階	2	E Vホール
9 階	3	E Vホール
8 階	2	E Vホール
7 階	2	E Vホール
6 階	2	E Vホール
5 階	2	E Vホール
4 階	2	E Vホール
3 階	1	E Vホール
2 階	5	E Vホール 2 外来ホール 3
1 階	9	外来ホール 4 入退院入口 3 防災センター入口 2
地下 1 階	2	
地下 2 階	0	
地下 3 階	1	
合計	41	

(注) 41 台中、1 階にある 3 台が電話ボックス付

( 4 ) 電話交換の件数 ( 平成 16 年調査 )

月日 時間	5月10日 月	5月11日 火	5月12日 水	5月13日 木	5月14日 金	5月15日 土	合計
0:00～8:30	36	30	29	31	32	15	173
8:30～19:00	1,210	1,061	1,085	1,018	1,049	312	5,735
19:00～24:00	58	74	68	67	66	39	372
合計	1,304	1,165	1,182	1,116	1,147	366	6,280

( 注 ) 構内回線数は 930 回線 ( 能力 1,008 回線 ) で、中継台は 4 台、局線は 46 回線

( 5 ) 光熱水費

( 単位 : 千円 )

区分	平成 14 年度	平成 15 年度	平成 16 年度
電気	320,284	324,084	319,756
ガス	104,539	105,431	89,936
水道	184,358	195,385	186,457
その他	189	253	90
合計	609,370	625,153	596,239

## 第5 病院情報システムの概要

---

## 第5 病院情報システムの概要

【病院情報システムの全体構成の概要を後日公表予定】

## 第6 駒込病院の数値目標

---

## 第6 駒込病院の数値目標

【平均在院日数、紹介率等の数値目標を後日公表予定】